

平成29年度定時社員総会

日時 : 平成29年6月25日(日) 13:30~

場所 : 味の素ナショナルトレーニングセンター 研修室3

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

平成28年度事業報告

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

平成28年度事業報告

支部協会並びに関係諸団体・組織との連携と協力のもと、ウエイトリフティング競技の発展と普及を図るために次の各種事業を行った。

2016年オリンピック特別対策強化戦略プランを基に、JISSのトータルサポート及び日本スポーツ振興センターのマルチサポートの協力も得ながら強化を推進した結果、第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ)は、女子は48kg級三宅宏実選手の2大会連続となるメダル獲得(銅)、男子62kg級糸数陽一選手の日本新記録樹立での第4位入賞、女子58kg級安藤美希子選手の日本新記録樹立での第5位入賞及び女子53kg級八木かなえ選手の6位入賞と4選手が入賞する成果を上げることができた。その他、アジア選手権大会での優勝者1名、世界大学選手権大会での優勝者2名の結果を残すことができた。

第32回オリンピック競技大会(2020/東京)対策として2020年ターゲットエイジ育成・強化事業を実施した結果、世界ジュニア選手権大会男子団体3位、個人でも銀メダル1名、銅メダル2名と好結果を得ると同時に、各種大会でのジュニア・大学・高校・中学新記録の樹立を見ることができた。

長期計画で位置付けた、国際基準での競技運営能力の向上及び国際競技力向上を目指してワールドマスターズカップ及び2016年アジアユース・ジュニア選手権大会を開催し、初期の目的を達成することができた。

オリンピック競技大会で活躍できる選手の恒久的育成を目標に、ナショナルトレーニングシステム(競技者育成プログラム)に基づいて、JOC・JADA・JISSの協力を得て、ジュニア研修合宿を実施した。

競技の振興・普及面では、2020年に選手5000名登録を目標に掲げ、プロジェクトチームを立ち上げた。

財政の確立として、2016年アジアユース・ジュニア選手権大会を契機に、オフィシャルスポンサー契約を複数締結したこと及び寄付金募集にも努力した。

公益社団法人として、ガバナンスの確保及びコンプライアンスの遵守に努めた。特に、コンプライアンスマニュアルを制定しに関係者に徹底した。

I. 競技力向上事業

1. 選手強化事業

(1) 国内合宿

リオデジャネイロオリンピック競技大会までは、その準備及び強化に徹底した合宿を実施、オリンピック終了後は2017年世界選手権対策としての強化合宿を(公財)日本オリンピック委員会の補助事業として、強化拠点である「味の素ナショナルトレーニングセンター専用練習場」を中心に事業を推進した。

No.	合宿名	指導者数	選手数	期間	場所
1	国内合宿 1 (4月通年合宿・男女)	2名	3名	4/01~4/30	東京都 NTC
2	国内合宿 2 (アジア選手権事前合宿・女子)	5名	9名	4/10~4/20	東京都 NTC
3	国内合宿 3 (アジア選手権事前合宿・男子)	6名	11名	4/11~4/19	東京都 NTC
4	国内合宿 4 (5月通年合宿・男女)	5名	3名	5/01~5/31	東京都 NTC
5	国内合宿 5 (オリンピック候補合宿・男子)	2名	6名	5/06~5/20	東京都 NTC
6	国内合宿 6 (6月通年合宿・女)	2名	3名	6/01~6/30	東京都 NTC
7	国内合宿 7 (オリンピック代表合宿・女子)	2名	4名	6/05~6/15	福島県 郡山市
8	国内合宿 8 (オリンピック代表等合宿・男子)	3名	4名	6/09~6/25	東京都 NTC
9	国内合宿 9 (オリンピック代表等合宿・女子)	2名	5名	6/15~6/25	東京都 NTC
10	国内合宿 10 (7月通年合宿・男女)	2名	3名	7/01~7/02	東京都 NTC
11	国内合宿 11 (オリンピック代表合宿・男子)	5名	3名	7/02~7/26	東京都 NTC
12	国内合宿 12 (オリンピック代表等合宿・女子)	4名	8名	7/02~7/26	新潟県 津南町
13	国内合宿 13 (8月通年合宿・男女)	2名	2名	8/22~8/31	東京都 NTC
14	国内合宿 14 (9月通年合宿・男)	1名	1名	9/01~9/30	東京都 NTC
15	国内合宿 15 (世界選手権候補合宿・女子)	2名	8名	9/11~9/24	東京都 NTC
16	国内合宿 16 (世界選手権候補合宿・男子)	5名	12名	9/12~9/22	北海道 士別市
17	国内合宿 17 (10月通年合宿・男)	1名	1名	10/01~10/31	東京都 NTC
18	国内合宿 18 (世界選手権候補合宿・男子)	4名	5名	10/10~10/24	沖縄県 那覇市
19	国内合宿 19 欠番				
20	国内合宿 20 (アジアユース・ジュニア代表合宿)	8名	25名	10/14~10/16	東京都 NTC
21	国内合宿 21 (アジアユース・ジュニア代表合宿)	10名	26名	10/28~10/30	東京都 NTC
22	国内合宿 22 (11月通年合宿・男女)	1名	3名	11/01~11/30	東京都 NTC
23	国内合宿 23 欠番				
24	国内合宿 24 (世界選手権候補合宿・女子)	4名	6名	11/27~12/06	沖縄県 国頭村
25	国内合宿 25 (12月通年合宿・男)	1名	1名	12/01~12/29	東京都 NTC
26	国内合宿 26 (世界選手権候補合宿・男子)	3名	3名	12/05~12/17	東京都 NTC
27	国内合宿 27 (1月通年合宿・男)	1名	1名	1/01~01/31	東京都 NTC
28	国内合宿 28 (世界選手権候補合宿・女子)	2名	7名	1/08~1/20	高知県 高知市

No.	合 宿 名	指導者数	選手数	期 間	場 所
27	国内合宿 29 (世界選手権候補合宿・男子)	3名	5名	1/08～1/21	沖縄県 国頭村
28	国内合宿 30 (2月通年合宿・男)	1名	1名	2/01～2/28	東京都 NTC
	国内合宿 31 欠番				
29	国内合宿 32 (世界選手権候補合宿・女子)	4名	10名	2/06～2/21	東京都 NTC
30	国内合宿 33 (女子特別強化合宿・女子)	5名	12名	2/12～2/22	静岡県 静岡市
31	国内合宿 34 (3月通年合宿・男)	1名	1名	3/01～3/31	東京都 NTC
32	国内合宿 35 (世界選手権候補合宿・女子)	3名	7名	3/08～3/17	宮崎県 宮崎市
33	国内合宿 36 (女子特別強化合宿・女子)	2名	15名	3/13～3/22	石川県 金沢市
34	国内合宿 37 (世界選手権候補/USA合同合宿・男)	6名	17名	3/12～3/24	東京都 NTC

(2) 海外合宿

① 公益財団法人日本オリンピック委員会の補助事業として、国際力（国際人の養成）の強化も目的の一つとして、大学生を対象に次のとおり実施した。

合宿名 : アメリカ合宿
 期 間 : 平成29年2月6日～2月28日
 場 所 : アメリカ合衆国ルイジアナ州立大学シュリーブポート校
 指導者 : 1名 (加藤智子)
 参加者 : 7名 (水野風香、安原嘉美、比嘉裕季乃、芳陵青空、諸岡涼司、古川悠輔、水牧真也)
 内 容 : 英会話 (150分/計10回)
 トレーニング方法論、技術論を学習し、各自で自身のプログラムを作成し、それに基づきトレーニングを行った。

② 公益財団法人日本オリンピック委員会の補助事業として、2017年世界選手権大会に向けて男女ナショナル選手を対象に次のとおり実施した。

合宿名 : グアム合宿
 期 間 : 平成29年2月20日～3月2日 (女子)
 平成29年2月26日～3月7日 (男子)
 場 所 : アメリカ合衆国グアム
 指導者 : 4名 (三宅義行、小宮山哲雄、小畑直之、川崎淳「トレーナー」)
 参加者 : 10名 (三宅宏実、佐渡山彩奈、吉田朱音、見附絵莉、神谷歩、嶋本麻美、糸数陽一、笠井武広、白石宏明、持田龍之輔)
 内 容 : 基礎体力向上と補助種目の強化を目的に合宿を実施した。温暖な気候及び施設面から、陸上トレーニング、水泳トレーニングも取り入れ効果的な合宿であった。

③ 合宿名 : ポーランド合宿
 期 間 : 平成29年2月5日～2月18日
 場 所 : ポーランド共和国ワルシャワ市
 指導者 : 3名 (小宮山哲雄、松尾謙資、鳥居明「トレーナー」)
 参加者 : 11名 (糸数陽一、押田真、近内三孝、生頼永人、宮本昌典、笠井武広、持田龍之輔、白石宏明、多田佳弘、村上英士朗、知念光亮)
 内 容 : 世界のトップリフターを有する強豪国のジュニア選手との合同合宿を、規定種目及び補助種目の強化を目的に実施した。

④ 合宿名 : 中国合宿
 期 間 : 平成29年2月13日～2月25日
 場 所 : 中華人民共和国山東省済南
 指導者 : 3名 (小畑直之、橘典人、黄忠「JISS」)
 参加者 : 9名 (妹尾侑哉、益子広幸、山根大地、宍戸大輔、柳川友章、矢葺士、赤松哲郎、岩崎貴之、丸本大翔)
 内 容 : 世界をリードしている中国トップ選手のトレーニング方法を学ぶこと及び総合的体力向上に向けてのトレーニングを実施した。

(3) 外国チームとの合同合宿

公益財団法人日本オリンピック委員会及び韓国・国民生活体育会との共催事業であり、次代を担う若手選手の育成と国際交流の促進を目的に、公益財団法人日本オリンピック委員会の補助事業として、次のとおり実施した。

① 合宿名 : 日韓競技力向上スポーツ交流事業 (派遣)
 期 間 : 平成28年10月24日～10月30日
 場 所 : 大韓民国慶尚南道固城郡 固城郡力道競技場
 指導者 : 5名 (JOC強化スタッフ)

- 参加者 : 15名 (男子8名「大学生1名、高校生7名」、女子7名「大学生3名、高校生4名」)
 15名 (韓国チーム)
 内容 : 韓国ジュニアチーム監督の作成したトレーニングメニューにより実施。
 ②合宿名 : 日韓競技力向上スポーツ交流事業 (受入)
 期間 : 平成28年12月6日～12月11日
 場所 : 東京都味の素ナショナルトレーニングセンター
 指導者 : 日本 5名 (JOC強化スタッフ) (通訳3名)
 韓国 5名
 参加者 : 日本 15名 (男子8名「高校生8名」、女子7名「大学生3名、高校生4名」)
 韓国 15名 (男子8名、女子7名)
 内容 : 日本ナショナルチームの作成したトレーニングメニューにより実施。

新規事業として、2017年世界選手権大会開催国のアメリカ合衆国ルイジアナ州のトップ選手との合同合宿を公益財団法人日本オリンピック委員会の補助事業として、次のとおり実施した。なお、USAの指導者はIWFのコーチング委員会のメンバーであり素晴らしい理論の持ち主であった。

- ③合宿名 : 国内合宿37として実施
 期間 : 平成29年3月12日～3月24日
 場所 : 東京都味の素ナショナルトレーニングセンター
 指導者 : 日本 5名 (JOC強化スタッフ)
 アメリカ 1名
 参加者 : 日本 12名
 アメリカ 5名

(4) 国際競技会への派遣

国際競技力の評価は、国際競技会での成績が中心となる。本会は、恒久的オリンピック選手育成の観点 (現在及び将来国際大会で活躍が期待される者並びに一定レベルの競技力を有する) から選手選考し、公益財団法人日本オリンピック委員会の補助事業として派遣した。

リオデジャネイロオリンピック競技大会は、JOCの直轄事業として派遣した。

日韓中ジュニア交流競技会については、日本体育協会の直轄事業として実施した。

① 2016年アジア選手権大会

会期 : 平成28年4月24日～30日
 場所 : ウズベキスタン共和国タシケント市

【参加国数】 男子29カ国、157名。 女子21カ国、101名。

【国別成績】

男子	第1位 : CHN 506点/7人	女子	第1位 : CHN 542点/7人
	第2位 : IRI 500点/8人		第2位 : THA 479点/7人
	第3位 : UZB 463点/8人		第3位 : UZB 394点/7人
	第4位 : JPN 429点/8人		第4位 : VIE 390点/7人
	第5位 : KOR 416点/8人		第5位 : IND 369点/7人
	第6位 : MAS 385点/8人		第6位 : MGL 357点/7人
	第7位 : IRQ 383点/8人		第7位 : TPE 352点/5人
	第8位 : INA 367点/7人		第8位 : TKM 278点/6人
			第11位 : JPN 265点/5人

【個人成績】

「男子」

階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
56kg級	285(CHN)	284(THA)	273(CHN)	268(PHI)	257(VIE)	255(INA)	253(TPE)	250(MGL)	18人
62kg級	288(JPN)	282(VIE)	277(IRQ)	274(IRQ)	273(KSA)	265(MAS)	259(TKM)	259(MGL)	20人
69kg級	338(KGZ)	335(CHN)	322(PRK)	316(KOR)	315(CHN)	314(INA)	311(MAS)	301(KSA)	27人
77kg級	348(CHN)	347(THA)	346(THA)	340(CHN)	323(IRQ)	321(INA)	320(KOR)	317(MAS)	22人
85kg級	373(KAZ)	356(IRI)	355(CHN)	353(KOR)	350(UZB)	346(QAT)	336(UZB)	335(IND)	22人
94kg級	386(KAZ)	374(IRI)	368(KOR)	368(KOR)	355(IRI)	340(KGZ)	338(IRQ)	331(TPE)	16人
105kg級	401(IRI)	394(UZB)	386(UZB)	376(IRI)	369(SYR)	360(TPE)	339(JPN)	338(SYR)	15人
+105kg級	432(TPE)	427(TKM)	427(IRI)	426(UZB)	418(SYR)	416(UZB)	401(IRI)	390(KOR)	17人

「女子」

階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
48kg級	198(CHN)	196(PRK)	194(THA)	192(VIE)	191(TPE)	191(INA)	190(IND)	187(VIE)	17人
53kg級	221(CHN)	211(CHN)	208(PHI)	203(THA)	193(KOR)	193(INA)	193(UZB)	183(VIE)	20人
58kg級	238(TPE)	233(CHN)	230(CHN)	208(TPE)	205(THA)	201(VIE)	187(IND)	186(KOR)	16人
63kg級	234(THA)	217(CHN)	211(VIE)	209(KOR)	207(JPN)	204(IND)	200(UZB)	194(MGL)	16人
69kg級	245(CHN)	214(TPE)	210(VIE)	196(IND)	195(PHI)	192(TKM)	179(SYR)	163(BAN)	12人
75kg級	244(MGL)	235(KOR)	233(TPE)	224(UZB)	214(MGL)	208(JPN)	195(TKM)	185(SYR)	11人
+75kg級	291(PRK)	287(THA)	237(THA)	213(JPN)	202(UZB)	190(IND)	179(MGL)	118(UAE)	9人

【日本選手の成績】

男子	階級	氏名	所属名	スナッチ	C&J	トータル	順位
	56kg級	玉寄 公博	(自衛隊体育学校)	105 110 115	125 132 136	242	10
	62kg級	糸数 陽一	(警視庁)	120 125 130	150 158 161	288	1
	69kg級	笠井 武広	(ALSOK)	128 133 137	160 168 173	301	9
	85kg級	山本 俊樹	(ALSOK)	138 143 147	180 180 187	330	9
	94kg級	赤松 哲郎	(法政大学)	140 145 148	175 180 180	328	9
	105kg級	持田 龍之輔	(ALSOK)	150 155 160	180 184 184	339	7
	+105kg級	知念 光亮	(沖縄国際大学)	160 167 174	190 202 209	376	9
	+105kg級	村上 英士朗	(日本大学)	155 165 165	190 200 205	370	11
女子	階級	氏名	所属名	スナッチ	C&J	トータル	順位
	53kg級	水落 穂南	(いりごグループホールディングス(株))	73 75 77	88 90 92	169	12
	53kg級	糸数 加奈子	(自衛隊体育学校)	67 67 70	87 90 92	160	14
	63kg級	吉田 朱音	(金沢学院大学)	85 88 90	115 119 121	207	5
	75kg級	神谷 歩	(金沢学院大学職員)	93 100 100	105 110 115	208	6
	+75kg級	嶋本 美愛	(金沢学院大学)	90 93 96	112 116 120	213	4

【新記録樹立】

日本新記録

63kg級 吉田 朱音 (金沢学院大学) C&J 119kg

大学新記録

63kg級 吉田 朱音 (金沢学院大学) C&J 119kg T 207kg

ジュニア日本新記録

+105kg級 知念 光亮 (沖縄国際大学) S 174kg

【2016リオデジャネイロオリンピック大会アジア地区予選】

男子	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
	JPN 145点	IRQ 142点	MAS 137点	KGZ 132点	SYR 129点	IND 129点	TKM 125点

② 第31回オリンピック競技大会

会期：平成28年8月6日(土)～8月16日

場所：ブラジル連邦共和国リオデジャネイロ

【参加国数】 男子70カ国、140名。 女子59カ国、100名。

【個人成績】

「男子」

階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
56kg級	307(CHN)	303(PRK)	289(THA)	278(KAZ)	275(VIE)	266(COL)	264(ITA)	263(DOM)	19人
62kg級	318(COL)	312(INA)	305(KAZ)	302(JPN)	294(EGY)	290(PNG)	290(INA)	281(SAM)	17人
69kg級	352(CHN)	351(TUR)	339(KGZ)	338(COL)	326(MEX)	326(ALB)	322(MDA)	320(FRA)	21人
77kg級	379(KAZ)	379(CHN)	361(EGY)	356(THA)	347(MDA)	346(COL)	343(ESP)	343(PRK)	14人
85kg級	396(IRI)	395(CHN)	390(ROU)	390(KAZ)	385(UKR)	377(BLR)	365(BLR)	361(QAT)	23人
94kg級	403(IRI)	395(BLR)	392(LTU)	390(THA)	387(EGY)	387(UKR)	383(IRI)	381(BLR)	18人
105kg級	431(UZB)	417(ARM)	416(KAZ)	415(CHN)	414(UZB)	406(IRI)	400(POL)	399(LAT)	17人
+105kg級	473(GEO)	451(ARM)	448(GEO)	440(ARM)	435(BRA)	432(UZB)	430(EST)	425(CZE)	23人

「女子」

階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
48kg級	200(THA)	192(INA)	188(JPN)	187(DOM)	186(KAZ)	183(USA)	181(TPE)	179(UKR)	12人
53kg級	212(TPE)	200(PHI)	199(KOR)	197(LAT)	193(BRA)	186(JPN)	185(INA)	165(ALB)	13人
58kg級	240(THA)	232(THA)	231(TPE)	223(ECU)	218(JPN)	217(DOM)	216(COL)	211(MEX)	16人
63kg級	262(CHN)	248(PRK)	243(KAZ)	234(COL)	220(MEX)	217(ITA)	216(EGY)	215(CUB)	14人
69kg級	261(CHN)	259(KAZ)	255(EGY)	253(COL)	242(ARM)	237(BLR)	237(ECU)	237(MGL)	17人
75kg級	274(PRK)	258(BLR)	257(ESP)	247(COL)	247(UKR)	242(USA)	242(CHI)	237(FRA)	15人
+75kg級	307(CHN)	306(PRK)	286(USA)	278(EGY)	275(KOR)	273(KOR)	273(VEN)	265(ROU)	16人

【日本選手の成績】

男子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位
	56kg級	高尾 明宏	(自衛隊体育学校)	108 111 111	⑬	134 138 138	⑫	249	⑪
	62kg級	糸数 陽一	(警視庁)	126 130 133	④	160 165 169	④	302	④
	62kg級	中山 陽介	(笛吹市役所)	121 124 124	⑩	140 145 150	⑫	266	⑫
女子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位
	48kg級	三宅 宏実	(いちごグループホールディングス)	81 81 81	⑧	105 107 107	③	188	③
	53kg級	八木 かなえ	(ALSOK)	81 81 81	⑦	101 101 105	⑤	186	⑥
	58kg級	安藤 美希子	(いちごグループホールディングス)	90 93 94	⑧	120 124 126	④	218	⑤
	63kg級	松本 潮霞	(ALSOK)	90 94 95	⑩	107 111 115	⑨	205	⑨

【日本新記録樹立】

男子	階級	氏名	所属名	C&ジャック	トータル
	62kg級	糸数 陽一	(警視庁)	169kg	302kg

女子 階級 氏名 所属名
58kg級 安藤美希子 (いちごグループホールディングス) スナッチ 94kg トータル 218kg

③ 世界大学選手権大会

会期 : 平成28年10月19日~25日

場所 : メキシコ国 メリダ市

【参加国数】 : 男子 : 18カ国、65名 女子 : 15カ国、51名

【団体成績】

「男子」

1位 : MEX / 525点 / 8人
2位 : USA / 473点 / 8人
3位 : KOR / 457点 / 6人
4位 : 日本 / 445点 / 7人
5位 : TPE / 408点 / 6人
6位 : CAN / 370点 / 7人
7位 : AUS / 264点 / 5人
8位 : CHN / 249点 / 3人

「女子」

1位 : MEX / 512点 / 7人
2位 : USA / 502点 / 7人
3位 : TPE / 480点 / 7人
4位 : CAN / 384点 / 6人
5位 : 日本 / 377点 / 6人
6位 : POL / 283点 / 5人
7位 : GBR / 176点 / 3人
8位 : KOR / 112点 / 2人

【個人成績】

男子	階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
	56kg級	250 (JPN)	229 (IND)	224 (TPE)	220 (JPN)	220 (MEX)	208 (MEX)			6人
	62kg級	291 (CHN)	276 (MEX)	264 (TPE)	245 (TPE)	228 (SLO)	220 (JPN)			6人
	69kg級	313 (CHN)	313 (KOR)	306 (MEX)	298 (JPN)	273 (TPE)	272 (USA)	269 (MEX)	234 (GBR)	8人
	77kg級	340 (CHN)	315 (USA)	300 (CAN)	298 (POL)	287 (KOR)	278 (AUS)	278 (CAN)	失格 (JPN)	8人
	85kg級	344 (KOR)	329 (USA)	327 (POL)	320 (USA)	314 (THA)	303 (COL)	297 (CAN)	294 (CAN)	14人
	94kg級	347 (KOR)	329 (TPE)	320 (TPE)	306 (AUT)	289 (CAN)	288 (URU)	270 (AUT)	失格 (CAN)	8人
	105kg級	349 (JPN)	349 (MEX)	318 (USA)	290 (AUS)	失格 (USA)				5人
	+105kg級	386 (KOR)	385 (KOR)	378 (POL)	361 (JPN)	360 (SVK)	351 (MEX)	346 (MEX)	345 (USA)	10人
女子	階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
	48kg級	151 (USA)	151 (TPE)	150 (GBR)	149 (JPN)					4人
	53kg級	200 (CHN)	188 (USA)	175 (JPN)	164 (MEX)	159 (TPE)	152 (POL)			6人
	58kg級	230 (TPE)	200 (MEX)	197 (TPE)	197 (MEX)	195 (FRA)	193 (CAN)	190 (POL)	186 (USA)	14人
	63kg級	214 (MEX)	213 (JPN)	213 (CAN)	208 (USA)	202 (KOR)	199 (USA)	195 (TPE)	186 (POL)	10人
	69kg級	235 (USA)	215 (CAN)	207 (TPE)	206 (HUN)	200 (TPE)	190 (JPN)	182 (IND)		7人
	75kg級	235 (MGL)	231 (MEX)	205 (CAN)	200 (CAN)					4人
	+75kg級	257 (MEX)	249 (USA)	235 (MEX)	228 (GBR)	198 (JPN)	189 (POL)			6人

【日本選手の成績】

男子 階級 氏名 所属名

男子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位
	56kg級	本木 和真	(関西大学)	106 114	118 ①	125 130 136	①	250	①
	56kg級	井出 真輝	(九州国際大学)	93 96	98 ④	118 118 122	④	220	④
	62kg級	平井 隼人	(九州国際大学)	90 95	100 ⑤	110 115 120	⑥	220	⑥
	69kg級	生頼 永人	(早稲田大学)	125 130	133 ④	165 170 174	④	298	④
	77kg級	篠原 航平	(法政大学)	127 127 127	失格	160 163 166	③	---	---
	105kg級	多田 佳弘	(日本大学)	146 146	152 ②	184 194 197	①	349	①
	+105kg級	村上英士朗	(日本大学)	150 160	167 ⑥	190 195 201	④	361	④
女子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位
	48kg級	高橋いぶき	(金沢学院大学)	62 64	65 ④	80 83 85	③	149	④
	53kg級	佐渡山彩奈	(平成国際大学)	73 73	75 ③	92 95 100	③	175	③
	58kg級	眞柄 朱里	(金沢学院大学)	73 75	78 ⑪	93 96 98	⑨	176	⑪
	63kg級	吉田 朱音	(金沢学院大学)	86 91	94 ②	110 115 119	③	213	②
	69kg級	小野さえり	(金沢学院大学)	78 81	84 ⑦	100 103 106	⑥	190	⑥
	+75kg級	嶋本 美愛	(金沢学院大学)	85 90	93 ⑤	100 105 110	⑥	198	⑤

【日本新記録樹立】

63kg級 吉田 朱音 (金沢学院大学) トータル 213kg

④ 日韓中大会

会期 : 平成28年12月1日~2日

場所 : 中国浙江省 江山市

【団体成績】

第1位 : 中国、第2位 : 韓国、第3位 : 日本

「男子」

階級	1位(国名・選手名)	2位(国名・選手名)	3位(国名・選手名)	4位(国名・選手名)
56kg	255 (CHN・SHEN XIAOTING)	226 (JPN・権田 達也)	226 (KOR・SANGHYUK LEE)	
62kg	253 (KOR・SUKKYO GO)	238 (JPN・永原 祐志)	225 (CHN・LU WEICHANG)	
69kg	294 (JPN・西村 健吾)	293 (CHN・JIANG LINGWEI)	290 (KOR・CHANGHO LEE)	
77kg	321 (CHN・CAO SHIJIAGI)	306 (KOR・JIWOONG YANG)	306 (CHN・LIAN JIAMING)	302 (日本・新垣)
85kg	330 (CHN・LU XINGYU)	322 (JPN・山門 正直)	321 (KOR・MUSUNG PARK)	295 (韓国YOO)
94kg	342 (KOR・HYEONSEOP JUNG)	331 (CHN・ZHAO YONGCHAO)	325 (JPN・赤松 哲郎)	

105kg 378 (KOR・YUNSEONG JIN)	331 (JPN・太田 悠斗)	331 (CHN・LI CHANGCHAO)
+105kg 348 (CHN・CHEN ZHENGWU)	329 (JPN・比嘉 翔矢)	
「女子」		
階級 1位(国名・選手名)	2位(国名・選手名)	3位(国名・選手名) 4位(国名・選手名)
48kg 171 (CHN・MAO QIANQIAN)	151 (KOR・BOGEUM KO)	146 (JPN・井崎 茅夏)
53kg 185 (CHN・YU MENQIAN)	161 (KOR・YUMI CHO)	失格 (JPN・濱ノ園 麻里)
58kg 198 (CHN・WU LUTING)	184 (CHN・QIN HAIMEI)	173 (JPN・山本 眞鼓) 155 (KOR・JANG)
63kg 187 (CHN・CEN YANFENG)	170 (KOR・SOJIN HAN)	
69kg 209 (CHN・SHI DANHUI)	187 (JPN・戸田 妃乃子)	180 (KOR・SUMIN LEE)
75kg 215 (CHN・ZHANG YOUYI)	188 (CHN・XU YINMENG)	180 (JPN・小野田 茜)
+75kg 233 (CHN・PENG LINA)	233 (KOR・SOYEONG JEONG)	195 (JPN・清水 里佳子) 170 (KOR・JANG)

【日本選手の成績】

「男子」				S1	S2	S3	S順	CJ1	CJ2	CJ3	CJ順	T	T順
56kg級	権田 達也	(新居浜市役所)		-92	92	95	③	125	131	135	②	226	②
62kg級	永原 祐志	(明治大学)		108	108	110	②	130	136	136	②	238	②
69kg級	西村 健吾	(金沢学院大学)		115	115	123	③	158	164	171	①	294	①
77kg級	新垣 悠太	(トラステック)		130	130	135	④	160	167	172	②	302	④
85kg級	山門 正宣	(名古屋産大大学院)		130	136	141	③	170	175	181	①	322	②
94kg級	赤松 哲郎	(法政大学)		145	145	150	③	175	180	182	③	325	③
105kg級	太田 悠斗	(九州国際大学)		135	140	140	③	180	185	191	②	331	②
+105kg級	比嘉 翔矢	(法政大学)		135	135	142	②	180	187	192	②	329	③
48kg級	井崎 茅夏	(海洋高校)		-61	61	63	③	80	83	-87	③	146	③
53kg級	濱ノ園 麻里	(日本体育大学)		63	-66	66	③	-83	-83	-83	---	---	---
58kg級	山本 眞鼓	(名古屋産業大学)		-75	-75	75	③	95	-98	98	③	173	③
69kg級	戸田 妃乃子	(九州国大付属高校)		80	-84	-84	③	100	103	107	②	187	②
75kg級	小野田 茜	(日本体育大学)		75	80	-84	③	100	104	105	③	180	③
+75kg級	清水 里佳子	(立命館大学)		75	79	83	③	105	112	117	③	195	③

(5) ターゲットエイジ育成強化事業

2020年東京オリンピック競技大会に向けて、ターゲットエイジとしての強化事業を(公財)日本オリンピック委員会の補助事業として実施した。

①ターゲットエイジ合宿

No.	合宿名	指導者数	選手数	期間	場所
1	ターゲットエイジ合宿1(世界ジュニア選手権大会代表合宿 男女)	7名	13名	4/29~5/08	東京都 NTC
2	ターゲットエイジ合宿2(世界ジュニア選手権大会代表合宿 男女)	6名	14名	6/17~6/25	東京都 NTC
3	ターゲットエイジ合宿3(大学選抜合宿 男女)	6名	16名	8/01~8/14	新潟県 津南町
4	ターゲットエイジ合宿4(日韓中ジュニア交流大会事前合宿 男女)	7名	15名	8/20~8/22	茨城県 石岡市
5	ターゲットエイジ合宿5(世界ユース選手権大会代表合宿 男女)	4名	5名	10/14~10/17	東京都 NTC
6	ターゲットエイジ合宿6(アジア・J選手権大会事前合宿 男女)	16名	30名	11/05~11/09	東京都 NTC
7	ターゲットエイジ合宿7(大学選抜合宿 男女)	6名	13名	11/06~11/10	東京都 NTC
8	ターゲットエイジ合宿8(世界ジュニア選手権候補合宿 男女)	5名	18名	1/07~1/15	東京都 NTC
9	ターゲットエイジ合宿9(優秀高校生合宿 男子)	3名	9名	1/26~1/29	東京都 NTC
10	ターゲットエイジ合宿10(優秀高校生合宿 女子)	4名	8名	2/10~2/22	東京都 NTC
11	ターゲットエイジ合宿11(優秀大学生合宿 女子)	1名	8名	2/28~3/04	東京都 NTC
12	ターゲットエイジ合宿12(2020東京対策合宿 男子)	4名	8名	3/12~3/22	東京都 NTC
13	ターゲットエイジ合宿13(世界ユース選手権大会代表合宿 男女)	7名	9名	3/30~3/31	東京都 NTC

②ターゲットエイジ国際競技会への派遣

◆ 2020年に向けて国際競技力向上を目標に、世界ジュニア選手権大会、世界ユース選手権大会及びアジアウース・ジュニア選手権大会に日本オリンピック委員会の補助事業として派遣した。

(a) 2016年世界ジュニア選手権大会

会期：平成28年6月26日～7月2日

場所：ジョージア国 トビリシ市

【参加国数】 男子38カ国、138名。 女子34カ国、106名。

【国別成績】

男子	第1位：IRI 454点/8人	女子	第1位：THA 449点/6人
	第2位：GEO 441点/8人		第2位：ECU 394点/7人
	第3位：JPN 423点/7人		第3位：UKR 392点/6人
	第4位：COL 411点/6人		第4位：CHN 375点/5人
	第5位：POL 357点/8人		第5位：JPN 325点/7人
	第6位：THA 325点/7人		第6位：TUR 314点/7人
	第7位：TUR 319点/8人		第7位：TPE 300点/5人
	第8位：USA 315点/8人		第8位：POL 299点/7人

「男子」

階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
56kg級	265 (THA)	236 (ECU)	233 (JPN)	232 (TPE)	231 (ECU)	225 (KOR)	218 (KOR)	218 (TUR)	10人
62kg級	307 (CHN)	291 (PRK)	288 (CHN)	284 (UZB)	282 (COL)	266 (THA)	266 (IRQ)	264 (GEO)	17人
69kg級	317 (USA)	305 (JPN)	305 (JPN)	305 (TUR)	302 (COL)	299 (GEO)	293 (EGY)	288 (THA)	19人
77kg級	346 (COL)	333 (RUS)	331 (COL)	330 (LAT)	329 (UZB)	329 (CHN)	326 (ROU)	320 (ARM)	30人
85kg級	365 (CHN)	360 (ITA)	346 (QAT)	342 (UKR)	336 (UKR)	335 (GEO)	335 (COL)	332 (IRI)	20人
94kg級	373 (UZB)	372 (COL)	362 (IRI)	359 (ARM)	336 (GEO)	335 (POL)	327 (POL)	327 (USA)	16人
105kg級	379 (GEO)	378 (IRI)	375 (RUS)	374 (ESP)	370 (GEO)	367 (IRI)	361 (ROU)	338 (USA)	14人
+105kg級	412 (ARM)	387 (EGY)	387 (SRB)	379 (IRI)	377 (JPN)	367 (RUS)	365 (RUS)	364 (UKR)	12人

「女子」

階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
48kg級	194 (THA)	193 (CHN)	181 (CHN)	169 (THA)	169 (TPE)	160 (USA)	160 (ECU)	158 (TPE)	17人
53kg級	206 (CHN)	201 (THA)	195 (THA)	195 (LAT)	170 (USA)	169 (UKR)	167 (ECU)	166 (RUS)	16人
58kg級	217 (CHN)	211 (THA)	207 (UZB)	197 (MEX)	196 (TPE)	195 (TPE)	195 (MHL)	190 (CAN)	18人
63kg級	240 (PRK)	216 (MEX)	204 (AUS)	202 (UKR)	199 (ARG)	194 (UKR)	189 (JPN)	189 (ESP)	16人
69kg級	230 (ECU)	219 (MEX)	218 (UKR)	214 (ECU)	205 (ARM)	205 (KAZ)	203 (TUR)	202 (TUR)	14人
75kg級	254 (UKR)	253 (MGL)	245 (CHN)	222 (RUS)	220 (ECU)	212 (TPE)	210 (MGL)	210 (USA)	14人
+75kg級	265 (THA)	256 (GEO)	236 (GBR)	235 (ECU)	235 (KOR)	217 (UKR)	211 (ARM)	204 (POL)	11人

男子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位				
	56kg級	妹尾 侑哉	(東京国際大学)	90	95	98	⑥	126	131	135	②	233	③
	56kg級	知念 勇斗	(早稲田大学)	90	90	93	⑧	118	123	129	⑦	213	⑨
	69kg級	近内 三孝	(日本大学)	133	136	138	②	163	167	173	④	305	②
	69kg級	宮本 昌典	(東京国際大学)	126	131	135	⑤	160	165	170	②	305	③
	105kg級	丸本 大翔	(九州国際大学)	135	146	150	⑩	170	178	187	⑫	324	⑪
	+105kg級	知念 光亮	(沖縄国際大学)	165	171	177	②	200	200	210	⑨	377	⑤
	+105kg級	野中 雅浩	(法政大学)	150	156	156	⑨	195	202	209	⑥	358	⑩
女子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位				
	48kg級	井崎 芽夏	(海洋高校)	61	64	64	⑫	75	80	84	⑪	141	⑩
	53kg級	濱ノ園 麻里	(日本体育大学)	67	69	71	⑪	87	89	91	⑨	160	⑩
	53kg級	谷口 莉菜	(金沢学院大学)	66	68	70	⑬	86	88	90	⑪	158	⑫
	58kg級	新垣 愛恵	(金沢学院大学)	77	80	83	⑪	93	97	100	⑭	180	⑬
	63kg級	造田 愛永	(香川大学)	80	83	86	⑦	98	101	103	⑧	189	⑦
	63kg級	石井 未来	(東京国際大学)	81	81	83	⑩	100	100	104	⑪	181	⑩
	69kg級	柏木 麻希	(早稲田大学)	85	89	92	⑩	105	105	112	⑩	194	⑩

(b) 世界ユース選手権大会

会期：平成28年10月20日～25日

場所：マレーシア国 ペナン市

参加：男子43カ国 162名、 女子35カ国 121名

【団体成績】

「男子」

1位：RUS / 489点 / 8人
2位：IRI / 469点 / 8人
3位：POL / 456点 / 8人
4位：TUR / 437点 / 8人
5位：COL / 408点 / 6人
6位：USA / 392点 / 8人
7位：THA / 383点 / 8人
8位：KOR / 352点 / 8人
24位：日本 / 109点 / 3人

「女子」

1位：CHN / 473点 / 6人
2位：TUR / 419点 / 7人
3位：THA / 361点 / 7人
4位：USA / 350点 / 7人
5位：COL / 329点 / 5人
6位：RUS / 302点 / 6人
7位：IND / 300点 / 7人
8位：POL / 264点 / 7人
31位：日本 / 56点 / 2人

【個人成績】

「男子」

階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
50kg級	211(VIE)	211(THA)	209(COL)	208(OMA)	203(THA)	201(COL)	195(PER)	193(ROU)	18人
56kg級	255(CHN)	235(IND)	233(IND)	232(ECU)	230(THA)	230(UKR)	227(TUR)	224(TUR)	19人
62kg級	280(UZB)	276(CHN)	273(RUS)	268(COL)	267(KOR)	260(TUR)	259(AZE)	258(KAZ)	22人
69kg級	317(USA)	295(IRI)	291(TUR)	284(ROU)	284(POL)	283(KAZ)	279(TUR)	276(KOR)	22人
77kg級	351(COL)	321(USA)	307(KAZ)	303(IRI)	296(IRI)	290(POL)	288(KOR)	287(RUS)	23人
85kg級	329(VEN)	328(COL)	318(ARM)	317(KOR)	313(RUS)	313(RUS)	309(KAZ)	305(POL)	25人
94kg級	340(GEO)	330(TKM)	329(POL)	324(RUS)	307(IRI)	300(CHN)	297(POL)	293(KOR)	13人
+94kg級	375(IRI)	350(RUS)	342(IRI)	341(POL)	340(ARM)	337(RUS)	336(KOR)	331(UKR)	20人

「女子」

階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
44kg級	154(COL)	144(INA)	139(VEN)	134(TUR)	133(THA)	123(IND)	120(TUR)	108(SRI)	10人
48kg級	175(CHN)	162(TPE)	152(USA)	151(TUR)	149(ECU)	148(IND)	146(ROU)	143(GBR)	18人
53kg級	182(CHN)	179(COL)	178(THA)	170(PHI)	169(UKR)	165(VEN)	165(COL)	162(UKR)	14人
58kg級	184(TUR)	182(UKR)	177(PER)	176(MEX)	173(KOR)	170(MEX)	164(THA)	162(RUS)	16人
63kg級	211(CHN)	210(CHN)	208(THA)	207(COL)	196(RUS)	191(TUR)	186(TUN)	186(KOR)	22人
69kg級	218(ECU)	217(GBR)	215(FIJ)	214(CHN)	197(KAZ)	188(ESP)	187(USA)	187(USA)	17人
+69kg級	259(CHN)	253(KOR)	220(ARM)	220(POL)	219(USA)	215(PUR)	213(KAZ)	212(KOR)	24人

【日本選手の成績】

男子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位				
	56kg級	前田 魁	(八幡中央高校)	88	93	97	⑬	118	122	130	⑧	215	⑪
	69kg級	佐藤康太郎	(宮城県農業高校)	95	100	105	⑫	120	125	130	⑰	230	⑩
	+94kg級	宮城 昌義	(沖縄工業高校)	123	127	130	⑬	162	171	174	⑪	301	⑫
女子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位				
	63kg級	片山 輪咲	(埼玉栄中学)	60	60	63	⑫	73	76	79	⑫	139	⑫
	69kg級	中島 一馨	(珠洲市緑が丘中学)	68	71	72	⑬	85	89	92	⑫	164	⑬

【新記録樹立】

「中学新記録」

階級	氏名	所属名	スナッチ	C&J	トータル
69kg級	中島 一馨	(珠洲市緑が丘中学)	72kg	89kg	92kg

(c) アジアユース選手権大会

会期：平成28年11月10日～15日
 場所：東京都大田区総合体育館
 参加：男子 14カ国 49名、女子 12カ国 38名

【団体成績】

男子(ユース)

- 第1位 イラン
- 第2位 日本
- 第3位 チャイニーズタイペイ
- 第4位 サウジアラビア
- 第5位 インド
- 第6位 韓国

女子(ユース)

- 第1位 インド
- 第2位 日本
- 第3位 フィリピン
- 第4位 チャイニーズタイペイ
- 第5位 タイ
- 第6位 韓国

【個人成績】

男子	階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
	50kg級	203(VIE)	194(JPN)	175(PHI)	161(KSA)	157(KSA)	156(TPE)	138(KOR)		7人
	56kg級	242(VIE)	231(IND)	225(IND)	209(TPE)	208(JPN)	206(KSA)	187(KOR)		7人
	62kg級	272(UZB)	255(PAK)	248(IND)	238(JPN)	235(KGZ)	224(NEP)	219(KSA)	211(TPE)	8人
	69kg級	283(KAZ)	281(VIE)	273(IRI)	273(IRI)	269(UZB)	257(IND)	256(TPE)	256(IRQ)	12人
	77kg級	306(IRI)	305(IRI)	297(KAZ)	275(JPN)	265(TPE)	258(KOR)			6人
	85kg級	288(IRI)	283(KOR)	270(TPE)	255(JPN)	251(KSA)				5人
	94kg級	303(IRI)	297(IRQ)	293(UZB)	258(TPE)	256(JPN)				5人
	+94kg級	366(IRI)	336(IRI)	327(TPE)	317(JPN)	305(UZB)	274(JPN)	248(KSA)		7人
女子	階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
	44kg級	148(VIE)	126(IND)	122(JPN)	120(PHI)	117(PHI)				5人
	48kg級	166(THA)	159(TPE)	153(IND)	141(IND)	137(PHI)	131(JPN)			6人
	53kg級	176(THA)	172(PHI)	160(JPN)	155(MYA)	154(IND)	150(KGZ)			6人
	58kg級	165(JPN)	161(KOR)	160(TPE)	139(PHI)	135(PHI)				5人
	63kg級	205(THA)	169(IND)	167(JPN)	164(KOR)	158(KGZ)	120(MGL)	失格(TPE)		7人
	69kg級	188(KAZ)	177(TPE)	173(TPE)	169(IND)	165(JPN)	110(UAE)			6人
	+69kg級	218(KOR)	197(TPE)	180(IND)	165(JPN)					4人

【日本選手の成績】

男子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位				
	50kg級	山口 優人	(新居浜工業高校)	82	85	85	②	100	104	109	②	194	②

	56kg級	紙屋 十磨	(東亜学園高校)	91	94	94	④	114	118	118	⑥	208	⑤
	62kg級	木村 勇喜	(東京国際大学)	105	108	111	③	128	130	133	④	238	④
	77kg級	宍戸 大輔	(福島工業高校)	122	122	127	⑤	148	153	158	④	275	④
	85kg級	扇本 崇聖	(名城大学附属高)	110	116	116	④	141	145	148	⑤	255	④
	94kg級	大川 健人	(大阪産大附属高)	100	100	110	⑤	140	140	146	④	256	⑥
	+94kg級	横山太偉雅	(四日市工業高校)	135	141	142	⑤	175	175	182	③	317	④
	+94kg級	澤登健太郎	(日川高校)	115	119	120	⑥	145	150	155	⑥	274	⑥
女子	階級	氏名	所属名	スナッチ			順位	C&J			順位	トータル	順位
	44kg級	武藤理恵瑠	(橋立中学校)	54	54	56	②	64	66	66	④	122	③
	48kg級	伊良皆理絵	(真和志高校)	56	58	59	⑥	71	73	75	⑥	131	⑥
	53kg級	橋本 堇	(鳥羽高校)	65	68	70	③	85	88	90	③	160	③
	58kg級	具志堅莉奈	(豊見城高校)	73	76	79	①	87	89	89	③	165	①
	63kg級	坂倉 里佳	(金沢学院高校)	74	74	74	④	92	92	93	③	167	③
	69kg級	藤田あかね	(須磨友が丘高校)	70	70	70	⑤	88	92	95	④	165	⑤
	+69kg級	阿部 葉	(新居浜南高校)	67	72	76	④	85	89	92	④	165	④

(d) アジアジュニア選手権大会

会期：平成28年11月10日～15日

場所：東京都大田区総合体育館

参加：男子22カ国93名、女子15カ国50名

【団体成績】

男子(ジュニア)

- 第1位 イラン
- 第2位 日本
- 第3位 ウズベキスタン
- 第4位 タイ
- 第5位 インド
- 第6位 サウジアラビア

女子(ジュニア)

- 第1位 日本
- 第2位 中国
- 第3位 タイ
- 第4位 インド
- 第5位 ベトナム
- 第6位 チャイニーズタイペイ

【個人成績】

男子	階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
	56kg級	257 (THA)	255 (VIE)	247 (VIE)	246 (KAZ)	246 (CHN)	235 (SRI)	232 (KSA)	232 (TPE)	17人
	62kg級	272 (UZB)	257 (CHN)	256 (THA)	255 (PAK)	253 (KSA)	248 (IND)	235 (KGZ)	225 (PHI)	12人
	69kg級	315 (KAZ)	313 (JPN)	312 (JPN)	300 (KOR)	290 (THA)	281 (VIE)	269 (UZB)	257 (CHN)	14人
	77kg級	321 (KAZ)	320 (KOR)	315 (UZB)	311 (OMA)	310 (TPE)	309 (THA)	307 (CHN)	301 (THA)	11人
	85kg級	352 (QAT)	338 (IRI)	328 (IRI)	328 (IND)	315 (IRQ)	303 (UZB)	300 (KOR)	285 (IRQ)	10人
	94kg級	365 (IRI)	365 (UZB)	333 (IRI)	332 (KGZ)	315 (THA)	311 (TPE)	310 (SYR)	304 (IND)	12人
	105kg級	375 (IRI)	359 (IRI)	340 (TPE)	333 (THA)	326 (KOR)	325 (JPN)	321 (SYR)	311 (JPN)	12人
	+105kg級	383 (IRI)	383 (JPN)	369 (IRI)	361 (PAK)	360 (JPN)				5人
女子	階級	1位(国名)	2位(国名)	3位(国名)	4位(国名)	5位(国名)	6位(国名)	7位(国名)	8位(国名)	人数
	48kg級	181 (THA)	180 (VIE)	176 (CHN)	173 (TPE)	160 (JPN)	153 (IND)	141 (IND)		7人
	53kg級	193 (VIE)	192 (THA)	189 (THA)	183 (CHN)	179 (IND)	161 (JPN)	160 (PHI)	154 (IND)	9人
	58kg級	209 (TPE)	208 (THA)	208 (VIE)	201 (UZB)	184 (CHN)	183 (PHI)	179 (JPN)	139 (NEP)	8人
	63kg級	223 (CHN)	189 (JPN)	169 (IND)	168 (PHI)	158 (KGZ)	失格 (VIE)			6人
	69kg級	211 (VIE)	199 (UZB)	197 (JPN)	196 (CHN)	196 (PHI)	184 (TPE)	177 (IND)	175 (TPE)	9人
	75kg級	235 (MGL)	212 (KOR)	192 (IRQ)	186 (JPN)	185 (TPE)				5人
	+75kg級	263 (THA)	251 (KAZ)	242 (KOR)	237 (CHN)	211 (JPN)	180 (IND)			6人

【日本選手の成績】

男子	階級	氏名	所属名	スナッチ			順位	C&J			順位	トータル	順位
	56kg級	妹尾 侑哉	(東京国際大学)	93	97	100	⑩	130	137	137	⑨	230	⑩
	69kg級	近内 三孝	(日本大学)	130	136	141	③	163	168	172	②	313	②
	69kg級	宮本 昌典	(東京国際大学)	133	137	141	②	163	167	171	④	312	③
	77kg級	松尾 侑宇大	(中央大学)	133	133	141	⑩	150	157	160	⑩	290	⑩
	105kg級	丸本 大翔	(九州国際大学)	145	149	151	⑥	170	180	190	⑦	325	⑥
	105kg級	岩崎 貴之	(九州国際大学)	140	146	151	⑤	155	160	165	⑨	311	⑧
	+105kg級	知念 光亮	(沖縄国際大学)	165	172	173	①	203	210	214	②	383	②
	+105kg級	野中 雅浩	(法政大学)	156	160	163	④	200	200	209	⑤	360	⑤
女子	階級	氏名	所属名	スナッチ			順位	C&J			順位	トータル	順位
	48kg級	安嶋 千昌	(早稲田大学)	66	69	69	⑤	87	87	91	⑤	160	⑤
	53kg級	谷口 莉菜	(金沢学院大学)	64	67	70	⑧	89	94	94	⑥	161	⑥
	58kg級	新垣 愛恵	(金沢学院大学)	79	82	85	⑦	94	97	102	⑦	179	⑦
	63kg級	石井 未来	(東京国際大学)	80	85	88	②	104	104	104	③	189	②
	69kg級	柏木 麻希	(早稲田大学)	83	87	87	④	103	107	110	②	197	③
	75kg級	知念 ひめの	(平成国際大学)	78	83	83	⑤	103	107	109	④	186	④
	+75kg級	栗野 稚佳子	(日本体育大学)	90	93	96	⑤	110	110	118	⑤	211	⑤

【新記録樹立】

ジュニア 日本新記録

69kg級 近内 三孝 (日本大学) C&ジャーク 172kg

(6) 優秀高校生の国際競技会への派遣

◆ 日本体育協会の国際交流事業として、アジア地域の交流として日本・韓国・中国・開催地域との交流事業に選手団を派遣した。

(a) 第24回日韓中ジュニア交流競技会

会期：平成28年8月25日・26日

場所：中華人民共和国 浙江省寧波市

参加：男子 3カ国1地域 29名、女子 3カ国1地域 27名

【参加人数】 男子 日本：8名、韓国：8名、中国：7名、寧波市：7名。
女子 日本：7名、韓国：6名、中国：7名、寧波市：7名。

【個人成績】

男子	階級	1位(選手名 所属)	2位(選手名 所属)	3位(選手名 所属)	4位～(選手名 所属)
	56kg級	256 WANG Hao(CHN)	225 LIM K. (KOR)	204 久保 海斗(日本)	187 XIE Bo(寧波市) 180 TAN J. (寧波市)
	62kg級	280 LIN Zhixiang(CHN)	230 木村 勇喜(日本)	220 KIM H. (KOR)	
	69kg級	290 LIU Weijian(CHN)	250 KANG S. (KOR)	247 知念 勇樹(日本)	240 YANG L. (寧波市)
	77kg級	312 MENG Taian(CHN)	272 柳川 友章(日本)	261 ZHONG J. (寧波市)	250 KIM H. (KOR) 190 CHEN Y. (寧波市)
	85kg級	340 LU Xingyu(寧波市)	310 DONG S. (CHN)	280 宍戸 大輔(日本)	280 YEOM D. (KOR)
	94kg級	305 BANG Seohyun(KOR)	305 REN X. (CHN)	270 長谷 胤午(日本)	225 ZHANG Y. (寧波市)
	105kg級	335 FENG Lei(CHN)	310 YANG J. (KOR)	失格 棚原 幹善(日本)	
	+105kg級	305 CHUN Moonsung(KOR)	300 横山太偉雅(日本)		
女子	階級	1位(選手名 所属)	2位(選手名 所属)	3位(選手名 所属)	4位～(選手名 所属)
	48kg級	175 YU Mengqian(寧波市)	173 HE Si(CHN)	失格 鈴木 梨羅(日本)	
	53kg級	193 ZHU Qiaoling(CHN)	158 OU Mei(寧波市)	144 岡地 愛美(日本)	138 KIM D. (KOR)
	58kg級	205 LUO Xiaomin(CHN)	175 QIN H. (寧波市)	162 寺島 奈穂(日本)	
	63kg級	221 HUANG Ting(CHN)	177 CHOI Y. (KOR)	171 JEONG Y. (KOR)	170 坂倉 里佳(日本) 失格 ZHOU W. (寧波市)
	69kg級	228 ZHANG Youyi(寧波市)	215 XIANG S. (CHN)	184 KIM S. (KOR)	180 戸田妃乃子(日本) 失格 ZHANG J. (寧波市)
	75kg級	220 WU Tianqi(CHN)	193 Jang H. (KOR)	158 坂口 葵(日本)	
	+75kg級	265 SUN Yongjie(寧波市)	250 LEE S. (KOR)	248 FAN Y. (CHN)	165 前田 早菜(日本)

【日本選手の成績】

男子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位
	56kg級	久保 海斗	(坂井高校)	84 86 88	③	110 113 116	③	204	③
	62kg級	木村 勇喜	(明石南高校)	100 103 105	②	120 123 125	③	230	②
	69kg級	知念 勇樹	(関西大学第一高校)	106 106 105	④	142 146 146	②	247	③
	77kg級	柳川 友章	(亀山高校)	122 127 132	②	140 145 150	⑫	272	②
	85kg級	宍戸 大輔	(福島工業高校)	115 120 125	④	150 155 160	③	280	③
	94kg級	長谷 胤午	(海洋高校)	115 120 125	③	145 150 150	③	270	③
	105kg級	棚原 幹善	(沖縄工業高校)	118 118 125	③	135	---	---	---
	+105kg級	横山太偉雅	(四日市工業高校)	120 130 135	②	160 165 170	②	300	②
女子	階級	氏名	所属名	スナッチ	順位	C&J	順位	トータル	順位
	48kg級	鈴木 梨羅	(松戸国際高校)	59 62 66	③	-82 -82 -82	---	---	---
	53kg級	岡地 愛美	(鳥羽高校)	62 64 66	③	75 78 -80	④	144	③
	58kg級	寺島 奈穂	(前橋育英高校)	-72 72 -75	③	87 -90 90	③	162	③
	63kg級	坂倉 里佳	(金沢学院高校)	70 -75 75	④	90 -95 95	④	170	④
	69kg級	戸田妃乃子	(九州国際大付高校)	78 -82 -82	④	98 102 106	③	180	④
	75kg級	坂口 葵	(洲本実業高校)	65 -68 68	③	85 88 90	③	158	③
	+75kg級	前田 早菜	(新居浜南高校)	66 69 71	④	85 90 94	④	165	④

(7) コーチ設置事業

公益財団法人日本オリンピック委員会の専任コーチ等設置事業制度を活用し、次の2名の委嘱を受け、味の素ナショナルトレーニングセンター専用施設の有効活用とコーチングの任に当たり成果を得た。

専任コーチングディレクター

トップ担当 三宅 義行

N T C 担当 城内 史子

ジュニア担当 播木 豊

(8) ナショナルコーチ・アシスタントナショナルコーチ設置事業

文部科学省の委託を公益財団法人日本オリンピック委員会が受け、「次世代アスリート特別推進事業」のナショナルコーチ等配置を行なうこととなり、配置希望をした結果、次の2名の設置が決定し、目的達成のための活動を行った。

目的 オリンピック競技大会でメダル獲得に向けた中・長期的な強化戦略プランに基づく強化活動全体を統括し推進する。
 ナショナルコーチ 小宮山哲雄 選手強化本部長（常務理事）
 アシスタントナショナルコーチ 小畑 直之（選手強化委員）

2. コーチの資質向上事業

(1) 日本体育協会公認指導者資格（コーチ、指導員）養成講習会の開催

本年度は、公認指導員の養成講習会（専門科目）を開催し、指導者が再学習することにより資質の向上と競技者に還元され競技力向上に繋がった。

①指導員養成講習会

期 日 平成28年9月16日～9月19日
 会 場 味の素ナショナルトレーニングセンター
 参加者 講師 5名 受講者 20名
 内 容

◆基礎理論

- ・指導者の役割と選手との関わり
- ・競技種目の説明
- ・年代別指導法
- ・指導計画の作成とその評価
- ・競技の成り立ちとルール
- ・練習方法とその内容
- ・初心者の指導法
- ・競技大会の概要と競技役員の役割

◆指導実習

- ・スナッチの技術とその習得方法
- ・ジャークの技術とその習得方法
- ・補助種目の練習内容と方法
- ・指導計画の作成
- ・クリーンの技術とその習得方法
- ・スクワットの技術とその習得方法
- ・特性を生かした体力トレーニング
- ・採点制競技会

(2) 競技者プログラム研修会

ナショナルトレーニングシステム（一貫指導システム）に基づくジュニアユース（中学生～高校1年生対象）研修合宿が全国6ブロックで同一内容で展開することが不可欠である。各ブロックの代表指導者を対象に理念と指導内容の統一を期すために実施した。

期 日 平成28年12月10日
 会 場 味の素ナショナルトレーニングセンター
 参加者 講師 1名 受講者 5名
 内 容 ①ナショナルトレーニングシステムについて
 ②研修合宿の意義とトレーニングプログラム
 ③総合的体力づくりトレーニング
 ④会計処理及び注意事項

(3) 全国指導者研修会

ウエイトリフティング指導者の資質と指導力の向上及び指導者間の情報交換を図ることを目的に開催した。

期 日 平成29年2月4日
 会 場 味の素ナショナルトレーニングセンター
 参加者 講師 5名 受講者 36名
 内 容 ①アンチドーピングについて、TUE申請について
 ②スポーツにおける安全管理と外傷・障害
 ③ウエイトリフティングの動作分析について
 ④2016年の総括と東京オリンピックに向けて

(4) スポーツ指導者競技別講師全国研修会の開催

公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度の中の、競技別指導者「指導員」を養成する講習会を都道府県単位で実施する時の講師を育成するための研修会を開催した。より多くの指導者を養成するために、日本体育協会の委託事業として開催した。

期 日 平成29年2月25日～2月26日
 会 場 味の素ナショナルトレーニングセンター
 参加者 講師 5名、受講者 16名
 内 容 ．指導者養成講習会における指導内容(1)動作分析と指導方法
 ．指導者養成講習会における指導内容(2)指導計画
 ．指導者養成講習会における指導内容(3)ルール・指導者の心構え
 ．指導者養成講習会における指導内容(4)体力トレーニング
 ．指導者養成講習会における指導内容(5)初心者への指導方法
 ．指導者養成講習会における実技指導内容(1)規定2種目、補助種目
 ．競技者育成プログラム
 ．アンチドーピング
 ．怪我の防止と障害への対応
 ．小学生への導入について（研究協議）

II. 競技者育成事業

1. 研修合宿開催事業

一貫指導システム（ナショナルトレーニングシステム）の理念と方法に基づき、競技者の発掘及び育成を図ることを目的に次の研修合宿を実施した。

ディベロップメントについては、技術解説・指導によりテクニックの改善が見られた。ジュニアスペリオリティーは、新しいトレーニング法を積極的に取り組んだ。栄養・アンチドーピング指導では、自立した競技者への動機づけに役立った。

この事業は、スポーツ振興くじ助成事業として助成を受けて開催した。

(1) ディベロップメント研修合宿（中学生・高校1年生）

支部協会に中学生及び高校1年生の優秀競技者の情報提供を依頼し、選手強化委員会の専門グループがセクションした選手を対象に研修合宿を実施した。

期 間 : 平成28年8月25日～8月28日
場 所 : 味の素ナショナルトレーニングセンター
指導者 : 14名 参加者 : 30名
内 容 : 実技指導 ・ 採点制競技会
・ 2種目の技術習得のためのトレーニング
・ 補助種目の習得とトレーニング
・ 筋力強化のトレーニング
講 義 : 採点制競技会
・ JOC講習会「目標設定について」
・ スポーツと栄養 (JISS担当者)
・ 心理講習会 (JISS担当者)
・ アンチドーピング (本協会アンチドーピング委員会委員)
・ オリンピアン講話 (糸数陽一選手)

期 間 : 平成29年2月9日～2月12日
場 所 : 味の素ナショナルトレーニングセンター
指導者 : 7名 参加者 : 19名
内 容 : 実技指導 ・ JISSトレーニング
・ 2種目の技術習得のためのトレーニング
・ 補助種目の習得とトレーニング
・ 筋力強化のトレーニング
講 義 : チームビルディング
・ オリンピアン講話 (澤野大地選手「陸上」、松本潮霞選手)

(2) ジュニアスペリオリティー研修合宿（大学生）

期 間 : 平成28年9月12日～9月16日
場 所 : 味の素ナショナルトレーニングセンター
指導者 : 8名 参加者 : 26名
内 容 : 実技指導 ・ 2種目の能力を高めるためのトレーニングの紹介と実技
・ 補助種目の能力を高めるためのトレーニングの紹介と実技
・ サーキットトレーニング
・ ストレッチと体幹トレーニング
・ リハビリトレーニング
講 義 : コミュニケーションスキル (JOC担当者)
・ 競技規則の確認 (審判委員長)
・ 目標設定 (JOC担当者)
・ スポーツと栄養 (JISS担当者)
・ 心理 (JISS担当者)
・ 世界の情勢 (選手強化本部長)
・ スポーツと栄養 (JISS担当者)
・ ディアルキャリア
・ アンチドーピング (本協会アンチドーピング委員会委員)
・ オリンピアン講話

(3) ジュニアユース研修合宿

支部協会よりの優秀競技者の情報及び各種競技会の成績を基に、優秀な中学生及び高校1年生を対象に全国を6地区に区分して研修合宿を実施した。

内 容 : 実技指導 ・ ウェイトリフティングテストの実施
・ 2種目の正しい技術の習得のトレーニング紹介と実技
・ 補助種目の正しい技術の習得のトレーニング紹介と実技
講 義 : スポーツと栄養 (JISS担当者)
・ アンチドーピング講座 (JADA講師及び本協会AD委員)

① 北海道・東北

期 間 : 平成28年12月23日～12月27日
場 所 : 宮城県立柴田高等学校
指導者 : 5名 参加者 : 10名

- ② 関東
 期間 : 平成28年12月23日～12月27日
 場所 : 茨城県 高萩市高浜スポーツ広場
 指導者 : 5名 参加者 : 10名
- ③ 東海・北信越
 期間 : 平成28年12月23日～12月27日
 場所 : 三重県石薬師高等学校
 指導者 : 5名 参加者 : 10名
- ④ 近畿
 期間 : 平成28年12月23日～12月27日
 場所 : 兵庫県立明石城南高等学校
 指導者 : 5名 参加者 : 10名
- ⑤ 中国・四国
 期間 : 平成28年12月23日～12月27日
 場所 : 山口県立下関工業高等学校
 指導者 : 5名 参加者 : 10名
- ⑥ 九州
 期間 : 平成28年12月19日～12月23日
 場所 : 福岡県立八幡中央高等学校
 指導者 : 5名 参加者 : 10名

(4) ジュニアエリート研修合宿

各種競技会の成績を基に、優秀な高校2・3年生をセレクションし、中央にて研修合宿を実施した。

- 期間 : 平成28年12月22日～12月27日
 場所 : 味の素ナショナルトレーニングセンター
 指導者 : 14名(講師を含む) 参加者 : 31名
 内容 : 実技指導
- 講 義
- ・ウエイトリフティングテストの実施
 - ・2種目の正しい技術の習得のトレーニング紹介と実技
 - ・補助種目の正しい技術の習得のトレーニング紹介と実技
 - ・ストレッチと体幹トレーニングの方法と実技
 - ・スポーツと栄養 (JISS担当者)
 - ・アンチドーピング講座 (本協会アンチドーピング委員会委員)
 - ・世界の情勢 (選手強化本部長)
 - ・競技ルールとマナー (選手強化本部長)
 - ・選手の心理 (JISS担当者)
 - ・オリンピック講話 (原 徹、糸数陽一、伊藤華英「水泳」)

2. 2020年対策競技者発掘・育成事業支援

地方で新規事業として競技者発掘・育成を開始する事業について、公募した結果、滋賀県協会より申請があり、つぎのとおり事業を支援した。

- 事業期間 : 平成28年4月より平成29年3月までの毎月1回(土曜日)
 場所 : 滋賀県立堅田高校ウエイトリフティング道場
 対象者 : 地域の小学生・中学生
 内容 : ウエイトリフティング初心者指導、基礎体力養成、県内大会への出場
 全国中学生大会への出場
 支援 : 経済的支援

3. 選手5000人プロジェクト事業

2020年を目標に、選手(役員を除く)を増やすことにより、競技の振興・選手の発掘競技力の向上に繋げるための方策の検討を行った。

Ⅲ. 振興・教育事業

- ・ 会員の状況
 正会員 : 48名 名誉会員 : 10名 賛助会員 : 120名
- ・ 役員・選手の登録状況

区 分 年 度	役員 役員兼選手	選 手					合 計	
		一 般	大 学	高 校	中 学	小 学		
平成24年度	総数	1, 248	432	504	2,037	93	30	4,344
	男子	1,171	409	432	1,790	72	20	3,894
	女子	77	23	72	247	21	10	450
平成25年度	総数	1,270	401	513	2,043	111	25	4,363
	男子	1,186	378	440	1,762	82	15	3,863
	女子	84	23	73	281	29	11	501
平成26年度	総数	1,267	426	492	2,077	120	29	4,411
	男子	1,181	388	425	1,762	79	16	3,851
	女子	86	38	67	315	41	13	560
平成27年度	総数	1,290	441	521	2,116	147	39	4,554
	男子	1,197	395	446	1,754	68	17	3,877
	女子	93	46	75	362	79	22	677
平成28年度	総数	1,288	494	549	2,107	142	43	4,623
	男子	1,190	440	462	1,737	81	27	3,937
	女子	98	54	87	370	61	16	686

1. 競技の普及振興

(1) ホームページの充実整備及びSNSによる情報発信

法人として公開しなければならない情報はもとより、役員・選手のニーズに合わせた内容及び一般のユーザーの要望にも応えられるようタイムリーな情報発信等充実整備に努めた。

(2) 情報誌の発刊

スポーツ振興くじの助成を受けて、平成27年度年鑑、会報123号、会報124号、125号を発刊した。主な内容は次のとおり。

年鑑：平成27年度の協会主催競技会及び主要国際大会の成績
協会組織図、協会役員名簿、加盟団体役員名簿、平成28年度行事計画、賛助会員名簿、公認最高記録及び記録樹立表、ランキング表等

会報：平成28年度事業計画、講習会・研修会・合宿等の報告、リオデジャネイロオリンピック競技大会参加枠決定方法、同日本代表選手の選考方法、各委員会報告、大会寸評、ブロック大会以上の競技会及び主要国際大会の成績

(3) 国際スポーツ交流

① 国際情報戦略強化事業における「IWF役員ポスト獲得支援事業」への申請をスポーツ庁に行ったところ採択され、次の事業を実施した。

・目的 国際ウエイトリフティング連盟（IWF）からの早期情報の収集とIWFの政策決定に関与できるようにIWF役員ポストを獲得する。

・目標 IWF副会長ポスト獲得を目標（前小池会長）とするが、最低でも理事ポストを獲得する。

小池会長の都知事就任（協会長辞任）に伴い、三宅会長が上記の目標ポスト獲得を引き継ぐ。

・事業内容

◇ JWAとしての「理念」を確立する。

◇ 広報・宣伝体制を確立する。

◇ 人脈構築を図る。

◇ 支援・支持を拡大する。

上記の事業を、次の会議・競技会を活用し実施した。

◇ 4月 マスターズワールドカップ（東京）

◇ 4月 オリンピックテストイベント（ブラジル）

◇ 4月 アジア選手権・AWF総会（ウズベキスタン）

◇ 6月 世界ジュニア選手権・IWF総会（ジョージア）

◇ 8月 オリンピック競技大会（ブラジル）

◇ 10月 世界ユース選手権・IWF総会（マレーシア）

◇ 11月 アジアユース・ジュニア選手権・AWF総会（東京）

◇ 12月 国際カタールカップ（カタール）

② 国際会議への参加

IWF及びAWFの会議に代表者を派遣し、情報収集と併せてIWF・AWFとの連携を図るため、次のとおり派遣した。

・IWF技術委員会

期日：平成28年6月22日
場所：ジョージア国 トビリシ市
出席者：知念理事

・IWF総会

期日：平成28年6月25日
場所：ジョージア国 トビリシ市
出席者：内山常務理事、岡田常務理事、（知念理事）

・IWF総会

期日：平成28年10月19日
場所：マレーシア国 ペナン市
出席者：三宅会長、加藤常務理事

・AWF理事会

期日：平成28年4月22日
場所：ウズベキスタン国 タシケント市
出席者：知念理事

・AWF総会

期日：平成28年4月23日
場所：ウズベキスタン国 タシケント市
出席者：内山常務理事、加藤常務理事、（知念理事）

・AWF総会

期日：平成28年11月7日
場所：日本 東京都大田区
出席者：三宅会長、内山常務理事

③ 国際大会へのテクニカルオフィシャルの派遣

・オリンピック競技大会テストイベント

期日：平成28年4月7日～10日
場所：ブラジル連邦共和国 リオデジャネイロ市
派遣者：知念理事、加藤常務理事、島田理事、井本兵庫県理事

・アジア選手権大会

期日：平成28年4月24日～30日
場所：ウズベキスタン共和国 タシケント市
派遣者：加藤常務理事、中嶋理事、知念理事

・世界ジュニア選手権大会

期日：平成28年6月25日～7月2日
場所：ジョージア国 トビリシ市
派遣者：知念理事

・オリンピック競技大会

期日：平成28年8月6日～16日
場所：ブラジル連邦共和国 リオデジャネイロ市
派遣者：知念理事、加藤常務理事、島田理事、牛山長野県理事

・世界ユース選手権大会

期日：平成28年10月17日～26日
場所：マレーシア国 ペナン市
派遣者：加藤常務理事、新井谷国際委員会委員(JOC)

・アジアユース・ジュニア選手権大会

期日：平成28年11月9日～15日
場所：日本 東京都大田区
派遣者：岡本元専務理事(JOC) 福田競技委員会委員(JOC)
佐藤審判委員会委員(JOC) 遠藤国際委員会委員(JOC)
井本兵庫県国際審判員(JOC) 鶴野愛知県国際審判員(JOC)
佐古広島県国際審判員(JOC) 伊藤茨城県国際審判員(JOC)

・世界大学選手権大会

期日：平成28年11月12日～20日
場所：メキシコ国 メリダ市
派遣者：磯村審判委員会委員(JOC)

- ・日韓中大会
期 日 : 平成28年11月29日～12月4日
場 所 : 中華人民共和国浙江省 江山市
派遣者 : 飯野栃木県理事、中川岡山県理事

(4) 記録の公認

- ・① 競技・競技会規則Ⅷに基づき、日本記録を認定し公表した。(1月～12月)

区分 年	男子						女子					
	シニア	ジュニア	大学	高校	中学	マスターズ	シニア	ジュニア	大学	高校	中学	マスターズ
平成24年	7	0	6	24	9	34	7	8	6	3	11	
平成25年	0	12	3	30	6	50	2	0	4	0	10	23
平成26年	3	25	13	14	10	29	4	2	4	2	18	6
平成27年	3	11	11	17	8	29	5	0	0	3	10	21
平成28年	5	16	11	6	7	27	12	0	6	2	31	20

(5) 用器具等の検定及び公認

記録競技(重量)であることから、バーベルはじめ用器具が適確でなければならない。本協会器具公認認定規則に基づき、高品質で絶対の安全性と機能性のあることを確認するなかで公認手続きをすすめた。
また、品質保障の観点から器具公認認定規則・同細則の見直しを図り、公認期間を設定することとした。

(6) 顕彰事業

本協会表彰規程に基づき、功労賞、優秀選手賞、優秀指導者賞の表彰を次のとおり行い業績を讃えた。

表彰式：平成29年3月18日(土)

場 所：上野精養軒

① 功労賞 (16名)

秋山 静男 (60歳)	栃木県協会	副会長	(昭和54年～)	第3条第2項第2号該当
岩崎 賢二 (63歳)	群馬県協会	副理事長	(昭和60年～)	第3条第2項第2号該当
小池 務 (63歳)	群馬県協会	理事長	(昭和60年～)	第3条第2項第2号該当
梅澤 光義 (63歳)	東京都協会	理事	(昭和63年～)	第3条第2項第2号該当
鈴木北九生 (53歳)	東京都協会	理事	(平成8年～)	第3条第2項第2号該当
三枝 孝 (60歳)	山梨県協会	理事	(昭和60年～)	第3条第2項第2号該当
飯島 久雄 (68歳)	長野県協会	会長	(昭和46年～)	第3条第2項第2号該当
田中 孝幸 (70歳)	長野県協会	副会長	(昭和47年～)	第3条第2項第2号該当
畠山 義邦 (67歳)	石川県協会	監事	(平成3年～)	第3条第2項第2号該当
森川 浩一 (61歳)	福井県協会	副会長	(昭和58年～)	第3条第2項第2号該当
安島 将門 (60歳)	愛知県協会	会長	(昭和60年～)	第3条第2項第2号該当
高橋 力 (69歳)	愛知県協会	理事長	(昭和55年～)	第3条第2項第2号該当
上村 琢 (44歳)	兵庫県協会	理事	(平成9年～)	第3条第2項第2号該当
清水 英二 (55歳)	徳島県協会	常任理事	(昭和60年～)	第3条第2項第2号該当
平良 朝治 (56歳)	沖縄県協会	副会長	(昭和60年～)	第3条第2項第2号該当
大湾 朝達 (66歳)	沖縄県協会	理事	(昭和61年～)	第3条第2項第2号該当

② 優秀選手賞 (15名)

48kg級 三宅 宏実 (いちご(株))	オリンピック大会	第3位	
62kg級 糸数 陽一 (警視庁)	オリンピック大会	第4位	アジア選手権 第1位
	日本記録樹立		
58kg級 安藤美希子 (いちご(株))	オリンピック大会	第5位	日本記録樹立
53kg級 八木かなえ (ALSOK)	オリンピック大会	第6位	
53kg級 妹尾 侑哉 (東京国際大学)	世界ジュニア選手権	第3位	
69kg級 近内 三孝 (日本大学)	世界ジュニア選手権	第2位	
69kg級 宮本 昌典 (東京国際大学)	世界ジュニア選手権	第3位	
56kg級 本木 和真 (関西大学)	世界大学選手権	第1位	
105kg級 多田 佳弘 (日本大学)	世界大学選手権	第1位	
58kg級 具志堅 莉奈 (豊見城高校)	アジアユース選手権	第1位	
63kg級 吉田 朱音 (金沢学院大学)	日本記録樹立		

63kg級	松本 潮霞	(ALSOK)	日本記録樹立
85kg級	山本 俊樹	(ALSOK)	日本記録樹立
75kg級	神谷 歩	(金沢学院大学)	日本記録樹立
+75kg級	嶋本 麻美	(金沢学院大学)	日本記録樹立

③ 優秀指導者賞 (9名)

三宅 義行 (71歳)	埼玉県協会	三宅 宏実選手、安藤美希子選手の指導者
松尾 謙資 (58歳)	東京都協会	糸数 陽一選手の指導者
山田 政晴 (36歳)	東京都協会	八木 かなえ選手、松本 潮霞選手の指導者
		山本 俊樹選手の指導者
三宅 敏博 (41歳)	埼玉県協会	妹尾 侑哉選手、宮本 昌典選手の指導者
竹俣 壽郎 (35歳)	東京都協会	近内 三孝選手の指導者
新井 健一 (47歳)	埼玉県協会	多田 佳弘選手の指導者
佐山 文彦 (36歳)	和歌山協会	本木 和真選手の指導者
岩崎 朝美 (37歳)	沖縄県協会	具志堅 莉奈選手の指導者
菊田 三代治 (63歳)	石川県協会	吉田 朱音選手、神谷 歩選手の指導者
		嶋本 麻美選手の指導者

(7) アンチドーピング活動

スポーツの価値を損ない、フェアプレイの精神に反し、競技者の健康を害する、反社会的行為であるドーピングに対する啓発と検査実施により撲滅に努めた。

① 啓発活動

JADAが作成したドーピング防止ガイドブック (PLAY TRUE)を指導者・選手に配付と同時に講習会を行い情報を提供したこと、文書にて各支部協会に各種情報を伝達した。また、全国高等学校女子選手権大会・全国高等学校選手権大会ではアウト・リーチを行った。

スポーツ振興くじの助成を受けて次のドーピング防止啓発活動推進事業を実施した。

「内容」 世界の状況、TUE、検査手順、日常生活での注意点 (病院で、薬局で、Global DR0の使い方)、ADAMSの居場所情報の提出、未成年者への対応等

・ 全国高校女子選手権大会	(7月16日～17日)	100名参加
・ 全国中学生選手権大会	(7月30日)	50名参加
・ 国体近畿ブロック大会	(8月20日)	50名参加
・ 国体東海ブロック大会	(8月20日)	70名参加
・ 国体四国ブロック大会	(8月21日)	40名参加
・ 中学・高校生研修合宿	(8月26日)	42名参加
・ 大学生研修合宿	(9月15日)	32名参加
・ ジュニアエリート研修合宿	(12月22日)	45名参加
・ 全日本大学対抗選手権大会	(12月23日)	30名参加
・ ユースエリート研修合宿	(12月25日)	16名参加
・ 北海道地区研修会	(1月22日)	50名参加

② ドーピング検査

スポーツ振興くじの助成を受けて、次の競技会検査を実施した。

マスターズワールドカップ	(4月13日)	2検体
全日本学生選抜大会	(4月23日)	6検体
全日本選手権大会	(5月21日～23日)	25検体
アジアユース・ジュニア	(11月11日～15日)	96検体
全日本社会人選手権大会	(11月20日～21日)	7検体
全日本大学対抗選手権大会	(12月25日)	11検体
		計 147検体

日本体育協会が国民体育大会にて検査を実施した。

国民体育大会 (10月1日～5日)

(8) 審判員の養成と審判講習会の開催

本競技は、判定に対する抗議権がない。判定は公正・公平であり選手に不利益があってはならない。審判員の資質の向上を目的に次の講習会を開催した。

① 地区別審判講習会

・ 東地区		
期 日	:	平成28年9月17日
会 場	:	味の素ナショナルトレーニングセンター
参加者数	:	20名
・ 西地区		
期 日	:	平成28年11月5日
会 場	:	大阪府羽曳野コロセウム会議室
参加者数	:	10名

- ② 審判員の審査と認定
公認審判員台帳及び公認審判員名簿の整理と下記の審査認定を行った。

国際審判員の推薦 (認定)			国内審判員の認定			
1級	2級	合計	1級	2級	3級	合計
4名	8名	12名	13名	28名	44名	85名

(9) 創立80周年記念事業の開催

平成27年7月に実行委員会を設立し各種準備を行い、次の記念事業を実施した。

① 記念式典の開催

式典日時：平成28年12月4日(日) 式典13時～ 祝賀会14時～

式典会場：ホテルメトロポリタン池袋

来賓：都知事、スポーツ庁次長、日本体育協会専務理事、
日本オリンピック委員会専務理事、パワーリフティング協会会長

出席者 総数 170名

② 表彰者 感謝状 22団体 (協力団体)

功労賞 348名 (永年功績のあった役員)

表彰状 46名 (優秀選手)

③ 80年史の発刊

体裁：A4版、一部カラー印刷、279ページ

内容：あいさつ、口絵、第一部日本協会の歩み、第二部支部協会の歩み、
資料編(役員、階級種目の変遷、日本記録、各種大会成績)
記録編(DVD)

発刊：平成29年3月

IV. 大会開催事業

1. 国際大会開催事業

- ① 2020年オリンピック東京大会に向けての、国際基準での競技会運営及び生涯スポーツの発展並びに国際理解親善を目的に2016年マスタースワールドカップ大会を開催した。

大会名：2016年マスタースワールドカップ大会

会期：28年4月12日～15日

会場：駒沢オリンピック公園運動場体育館

参加選手数 男子20カ国172名、女子14カ国60名、合計24カ国232名

団体成績	男子	第1位 日本	女子	第1位 アメリカ
		第2位 ロシア		第2位 オーストラリア
		第3位 ポーランド		第3位 日本
		第4位 オーストラリア		第4位 ニューージーランド
		第5位 アメリカ		
		第6位 中国		
		第7位 モンゴル		
		第8位 スペイン		

※団体成績対象は、選手3名以上の参加が条件。

大会新記録樹立者

男子	M65	56kg級	Satoru WATANABE (JPN)	S 63kg	
	M50	85kg級	Oleg STARIKOV (RUS)	S 121kg	T 266kg
	M40+105kg級		Vladimir SUSHCHAK (RUS)	C&J 194kg	T 359kg
女子	W60	63kg級	Holly ARROW (USA)	S 48kg	
	W60	75kg級	Grace MORRISON (AUS)	S 46kg	
	W50	58kg級	Loretta KIKUCHI (USA)	S 55kg	T 130kg
最優秀選手	男子	M40 +105kg級	Vladimir SUSHCHAK (RUS)		
	女子	W50 58kg級	Loretta KIKUCHI (USA)		

年代別優秀選手

性別	年代	階級	選手名	国名	トータル	シंकレアポイント
男子	M85	62kg級	Yutaka NAKASHIMA (JPN)		82kg	379.5396
	M80	62kg級	Iwao SASAKI (JPN)		89kg	379.3849
	M75	69kg級	Kozo KATSURAGAWA (JPN)		125kg	396.4551
	M70	85kg級	Pavel KULIKOUSKI (BLR)		190kg	435.9121
	M65	77kg級	Alexander KURNEV (RUS)		180kg	422.3875
	M60	69kg級	Masayoshi KUMEGAI (JPN)		180kg	368.2226
	M55	77kg級	Chikara HIRAOKA (JPN)		202kg	378.7387
	M50	85kg級	Oleg STARIKOV (RUS)		266kg	410.0930
	M45	94kg級	Sergio BRITVA (ISR)		265kg	366.5603
	M40	+105kg級	Vladimir SUSHCHAK (RUS)		359kg	436.2420
	M35	69kg級	Shinji KONDO (JPN)		227kg	336.7330

女子	W70	53kg級	Victoria BRADY	(AUS)	48kg	149.1907
	W65	69kg級	Valerie SILVER	(AUS)	72kg	163.1266
	W60	63kg級	Holly ARROW	(USA)	111kg	229.8203
	W55	63kg級	Coral QUINELL	(AUS)	97kg	199.9829
	W50	58kg級	Loretta KIKUCHI	(USA)	130kg	238.5784
	W45	53kg級	Hiromi SATO	(JPN)	114kg	219.6829
	W40	58kg級	Mari TAIRA	(JPN)	140kg	230.4797
	W35	63kg級	Melissa KNOUREK	(USA)	143kg	211.9665

② 2020年オリンピック東京大会に向けての、選手育成強化、国際基準での競技会運営及び国際理解親善を目的に2016年アジアユース・ジュニア選手権大会を開催した。

主催 アジアウエイトリフティング連盟 (AWF)
 主管 公益社団法人日本ウエイトリフティング協会 (JWA)
 会期 平成28年11月8日～16日 (競技会会期: 11月11日～15日)
 会場 大田区総合体育館
 参加国地域

中国 インド イラン イラク 日本 カザフスタン キルギス 韓国
 サウジアラビア ミャンマー ネパール オマーン パキスタン フィリピン
 カタール スリランカ シリア タイ チャイニーズタイペイ ベトナム
 アラブ首長国連邦 ウズベキスタン モンゴル
 (23国地域)

ゲスト等

国際ウエイトリフティング連盟会長 (ハンガリー)
 アジアウエイトリフティング連盟会長 (カタール)
 国際ウエイトリフティング連盟副会長 (ルーマニア)
 国際ウエイトリフティング連盟副会長 (オーストラリア)
 アジアウエイトリフティング連盟事務総長 (イラク)
 ヨーロッパウエイトリフティング連盟会長 (イタリア)
 国際ウエイトリフティング連盟理事 (カナダ)

参加選手数

男子22カ国138名、女子16カ国82名、合計23カ国220名
 (内訳)

男子ジュニア: 94名 女子ジュニア: 50名
 男子ユース: 56名 女子ユース: 39名

※ ジュニアとユースの両グループに参加の選手 (男子12名、女子7名)がいます。

参加役員数

23カ国の監督・コーチ・トレーナーの総数 128名

競技成績 (団体成績、個人成績、日本選手の成績) は、ターゲットエイジ国際競技会への派遣の項に記載

競技運営

競技役員 アジアWL連盟 40名
 競技役員 日本WL協会 115名

2. 全国大会開催事業

トップレベルの選手育成及び競技の普及振興並びに生涯スポーツ振興のため、以下の全国大会を開催した。

- ① 大会名 : 第13回全日本学生選抜大会
 会期 : 平成28年4月23日・4月24日
 場所 : 埼玉県上尾市 スポーツ総合センター
 内容 : 参加数 (男子 36名、女子 27名)
 最優秀選手 (kg級)
 優秀選手 (kg級)
- ② 大会名 : 第62回全日本学生個人選手権大会・第28回全日本女子学生選手権大会
 会期 : 平成28年5月6日～5月8日
 場所 : 大阪府 羽曳野市立総合スポーツセンター
 内容 : 参加数 (男子 101名、女子 32名)
 最優秀選手 (男子 69kg級 生頼 永人「早稲田大学」)
 (女子 69kg級 福里 悠「東京国際大学」)
- ③ 大会名 : 第76回全日本男子・第30回全日本女子選手権大会
 会期 : 平成28年5月21日～5月23日
 場所 : 山梨県 山梨市民総合体育館
 内容 : 参加数 (男子 76名、女子 58名)
 新記録樹立 (日本新記録5、ジュニア日本新記録6、大学新記録4)

- ④ 大会名 : 第34回全日本マスターズ選手権大会
 大会期 : 平成28年6月9日～6月11日
 大会場内 : 北海道 士別市総合体育館
 参加数 (男子 143名、女子 11名)
 新記録樹立 (マスターズ新記録 男子19)
- ⑤ 大会名 : 第18回全国高等学校女子選手権大会
 大会期 : 平成28年7月17日・7月18日
 大会場内 : 福岡県 九州国際大学体育館武道館
 参加校数 (26都道府県 42校)
 団体成績 第1位 鳥羽高等学校 81点 第5位 安曇川高校 36点
 第2位 新居浜南高校 63点 第6位 三木東高校 36点
 第3位 須磨友が丘高校 40点 第7位 豊見城高校 32点
 第4位 前橋育英高校 36点 第8位 松戸国際高校 31点
- ⑥ 大会名 : 第30回全国男子中学生・第15回全国女子中学生選手権大会
 大会期 : 平成28年7月31日
 大会場内 : 福島県 いわき市総合体育館
 参加数 (男子 56名、女子 48名)
 新記録樹立 (中学新記録14)
- ⑦ 大会名 : 第63回全国高等学校選手権大会
 大会期 : 平成28年8月5日～8月6日
 大会場内 : 岡山県 笠岡総合体育館
 参加者数 (404名)
 団体成績 第1位 滑川高等学校 54点 第5位 海洋高校 37点
 第2位 笠岡工業高校 51点 第6位 羽生実業高校 36点
 第3位 沖縄工業高校 48点 第7位 日川高校 32点
 第4位 小山西南高校 39点 第8位 明石南高校 30点
- ⑧ 大会名 : 第71回国民体育大会
 大会期 : 平成28年10月1日～10月5日
 大会場内 : 岩手県奥州市 江刺中央体育館
 参加数 成年男子 162名、少年男子 141名
 女子 32名
 天皇杯 第1位 兵庫県 124点 皇后杯 第1位 兵庫県 39点
 第2位 沖縄県 121点 第2位 沖縄県 30点
 第3位 三重県 92点 第3位 千葉県 26点
 第4位 山梨県 86点 第4位 大阪府 23点
 第5位 埼玉県 74点 第5位 東京都 20点
 第6位 東京都 71点 第5位 福岡県 20点
 第7位 福岡県 66点 第5位 香川県 20点
 第8位 大分県 64点 第8位 茨城県 18点
 新記録樹立 (日本新記録4)
- ⑨ 大会名 : 第61回全日本学生新人選手権大会
 大会期 : 平成28年10月21日～10月23日
 大会場内 : 埼玉県上尾市 スポーツ総合センター
 参加数 (男子 107名、女子 31名)
- ⑩ 大会名 : 文部科学大臣杯第62回全日本大学対抗選手権大会2部
 大会期 : 平成28年11月4日～11月6日
 大会場内 : 大阪府 羽曳野市立スポーツセンター
 参加数 (21大学、112名)
 団体成績
 「男子」 第1位 東京国際大学 128点 第5位 京都産業大学 93点
 第2位 関西大学 105点 第6位 近畿大学 52点
 第3位 立命館大学 96点 第7位 仙台大学 38点
 第4位 拓殖大学 94点 第8位 沖縄国際大学 34点
- ⑪ 大会名 : レディースカップ第8回全日本女子選抜選手権大会
 大会期 : 平成28年11月19日・11月20日
 大会場内 : 愛媛県 新居浜市民文化センター
 参加数 (一般 62名、高校 75名)
 団体成績 「一般の部」 「高校の部」
 第1位 金沢学院大学 A 46点 第1位 鳥羽高校 30点
 第2位 東京国際大学 32点 第2位 海洋高校 20点
 第3位 自衛隊体育学校 14点 第3位 田村高校 17点
 第3位 警視庁 14点 第4位 東亜学園高校 15点
 第5位 日本体育大学 13点 第5位 安曇川高校 14点
 第6位 九州国際大学 13点 第6位 須磨友が丘高 13点
 第6位 光陵高校 13点

最優秀選手 一般の部 63kg級 松本 潮霞 (ALSOK)
 高校の部 69kg級 戸田妃乃子 (九州国際大学付属高校)
 新記録樹立 (日本新記録3)

- ⑫ 大会名 : 内閣総理大臣杯第53回全日本社会人選手権大会
 会期 : 平成28年11月21日・11月23日
 会場 : 愛媛県 新居浜市民文化センター
 内容 : 参加数 (150名)
 団体成績
 第1位 自衛隊体育学校 119点 第5位 かいじクラブ 55点
 第2位 キングギドラ 75点 第6位 ALSOK 51点
 第3位 警視庁 70点 第7位 チーム福井 49点
 第4位 チームめじろん 63点 第8位 チームももっち 42点
 最優秀選手 (文部科学大臣賞) 69kg級 糸数陽一 (警視庁)
 新記録樹立 (日本新記録1)
- ⑬ 大会名 : 文部科学大臣杯第62回全日本大学対抗選手権大会1部
 会期 : 文部科学大臣杯第17回全日本大学対抗女子選手権大会
 内容 : 平成28年12月18日～12月20日
 会場 : 埼玉県さいたま市 さいたま市記念総合体育館
 内容 : 参加数 (男子: 10大学 80名、女子: 13大学 50名)
 団体成績 「男子」 「女子」
 第1位 日本大学 152点 第1位 金沢学院大学 58点
 第2位 九州国際大学 126点 第2位 平成国際大学 47点
 第3位 法政大学 122点 第3位 早稲田大学 46点
 第4位 明治大学 99点 第4位 東京国際大学 42点
 第5位 早稲田大学 84点 第5位 立命館大学 34点
 第6位 日本体育大学 82点 第6位 日本体育大学 28点
 第7位 中央大学 73点 第7位 九州国際大学 26点
 第8位 金沢学院大学 59点 第8位 関西大学 14点
 新記録樹立 (大学新記録1)
- ⑭ 大会名 : JOCジュニアオリンピックカップ第37回全日本ジュニア選手権大会
 会期 : 平成29年3月10日～3月12日
 会場 : 茨城県 高萩市文化会館
 内容 : 参加数 (男子: 90名、女子: 74名)
 JOCジュニアオリンピックカップ授与者
 女子 63kg級 石井 未来 (亀山高校)
 男子 69kg級 宮本 昌典 (東京国際大学)
 新記録樹立 (日本新記録1、ジュニア日本新記録2、大学新記録1、
 中学新記録10)
- ⑮ 大会名 : 第32回全国高等学校選抜大会
 会期 : 平成29年3月25日～3月28日
 会場 : 石川県 金沢市総合体育館
 内容 : 参加者数 (男子116名、女子61名)
 最優秀選手 58kg級 橋本 堇 (鳥羽高校)
 最優秀選手 69kg級 佐藤康太郎 (宮城県農業高校)

V. スポーツ医科学事業

1. スポーツ医科学事業

主な研究は、国立スポーツ科学センターのマルチサポート事業として、リフティングスキルについて、世界ジュニア選手権大会・アジア選手権大会及び全日本選手権大会を高速ビデオカメラで撮影し動作分析を行い、ナショナル選手にフィードバックすることと併せて全国指導者講習会で報告した。

トータルサポート事業として、栄養及び心理についてを各合宿において講習をとおして、ナショナル選手については個別に評価・サポートを受けた。

スマートシステム (動画配信システム) を運用し、男女ナショナル合宿で活用した。

ミズノスポーツ振興財団の助成を受け、2016年アジアユース・ジュニア選手権大会・全日本ジュニア選手権大会及び全国高校選抜選手権大会の3大会の外傷発生率、疾病発生率の調査を実施した。外傷発生率はアジアユース・ジュニア選手権大会が約5%に対して国内ジュニアの場合は約2.5%であり、別資料によるとロンドン・北京オリンピック競技大会では15%と高く、競技レベルの上昇と比例して高くなることか確認された。このことから、外傷に対する医療環境の充実が必要と言える。

VI. 会務

本会の目的及び業務を達成するため、次の会議を開催した。

(1) 総会の開催

① 平成28年度定時社員総会

- ・ 日 時 平成28年6月18日(土)
- ・ 会 場 品川プリンスホテル メインタワー3階会議室
- ・ 議 題
 - (1) 平成27年度事業報告・決算報告について
 - (2) 平成28年度第1次補正予算案について

② 平成28年度臨時社員総会

- ・ 日 時 平成29年3月18日(土)
- ・ 会 場 上野精養軒 会議室
- ・ 議 題
 - (1) 平成28年度第3次補正予算について
 - (2) 平成29年度事業計画及び予算について
 - (3) 平成29・30年度役員を選任方法について

(2) 理事会の開催

① 第1回理事会

- ・ 日 時 平成28年5月28日(土)
- ・ 会 場 味の素ナショナルトレーニングセンター 研修室
- ・ 議 題
 - (1) 平成28年度定時社員総会について
 - (2) 平成27年度事業・決算報告について
 - (3) 平成28年度第一次補正予算案について
 - (4) 第31回オリンピック競技大会リオデジャネイロ大会日本代表選手団について
 - (5) 登録者規程の改訂について
 - (6) 国際審判員の推薦について
 - (7) 国内審判員の認定について
 - (8) 日本体育協会・日本オリンピック委員会新会館(仮称)への入居について
 - (9) 指導者育成委員会委員の追加及び専門部会の設置について

② 第2回理事会

- ・ 日 時 平成28年9月10日(土)
- ・ 会 場 味の素ナショナルトレーニングセンター 研修室
- ・ 議 題
 - ・ 代表理事(会長)の辞任及び新代表理事(会長)の選任について
 - (1) リオデジャネイロオリンピック大会報告会の開催について
 - (2) アジアユース・ジュニア選手権大会2016東京大会について
 - (3) 協会創立80周年記念事業の開催について
 - (4) 公益財団法人日本スポーツ仲裁機構への自動応諾について
 - (5) 平成28年度第2次補正予算案について
 - (6) 平成29年度行事計画案について

③ 第3回理事会

- ・ 日 時 平成28年12月10日(土)
- ・ 会 場 味の素ナショナルトレーニングセンター 研修室
- ・ 議 題
 - (1) 平成28年度表彰について
 - (2) 平成29年度事業計画について
 - (3) 国内審判員の認定について
 - (4) 国際審判員の推薦について
 - (5) 全国規模の大会の審判編成について
 - (6) IWF役員立候補について
 - (7) IWF競技規則改訂に伴う競技規則の変更について
 - (8) スポーツ仲裁に関する規程について
 - (9) 役員年齢制限に関する規則について
 - (10) 平成29・30年度役員選任方法について
 - (11) コンプライアンスマニュアルの制定について

④ 第4回理事会

- ・ 日 時 平成29年3月18日(土)
- ・ 会 場 上野精養軒会議室
- ・ 議 題
 - (1) 平成28年度臨時社員総会について
 - (2) 2017年世界ジュニア選手権大会の開催について

- (3) 国際審判員の推薦について
- (4) 国内審判員の認定について
- (5) 全国大会の審判編成について

VII. 財政の確立及び長期計画

- (1) 各種事業の推進に、独立行政法人日本スポーツ振興センター、公益財団法人ミズノスポーツ振興財団、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本体育協会等に対し、助成金・補助金・委託金等の要望・申請を行い、本会の事業実施への充当財源の確保を行った。
財政基盤確立のため、定款に基づく賛助会員の募集拡大に努めた。また、公益法人認定に伴い、免税募金（寄付金控除等）措置を活用しての募金に努めた。
協賛企業の開拓を積極的に行い新たに一つの企業と協賛契約を結んだ。
- (2) 2020年に向けて次の計画を策定し万全を期すこととした。
 - ① 目標値を設定してのオリンピック対策特別強化プランを策定し、PDCAサイクルの確認に基づく強化を推進する。
 - ② 5000人対策プロジェクト設置による普及振興策を推進する。
 - ③ IWF・AWF役員ポストの確保対策及び国際大会の日本開催による国際発信力、国際大会運営能力等の国際力の強化を図る。
 - ④ 組織運営（ガバナンス、コンプライアンスの向上）に努める。
 - ⑤ 財政基盤の向上策として、次のカテゴリーを設定し協賛金収入拡大を図る。
 - ・日本代表トップパートナー
 - ・日本代表オフィシャルパートナー
 - ・オフィシャルスポンサー
 - ・大会スポンサー

【附属明細書の作成について】

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書は作成しない。

平成28年度決算報告

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

平成28年度公益社団法人日本ウエイトリフティング協会決算に関する書類

(1) 貸借対照表

平成29年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	18,565,507	16,281,633	2,283,874
貯蔵品	759,997	0	759,997
未収金	52,465,722	15,463,302	37,002,420
前払費用	10,514,911	326,225	10,188,686
流動資産合計	82,306,137	32,071,160	50,234,977
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	7,000,652	7,000,652	0
基本財産合計	7,000,652	7,000,652	0
(2) 特定資産			
選手強化特定資産	11,846,993	25,000,000	△ 13,153,007
特定資産合計	11,846,993	25,000,000	△ 13,153,007
(3) その他の固定資産			
什器備品	10	10	0
ソフトウェア	2,267,000	1,609,250	657,750
長期前払費用	1,209,600	1,962,360	△ 752,760
その他の固定資産合計	3,476,610	3,571,620	△ 95,010
固定資産合計	22,324,255	35,572,272	△ 13,248,017
資産合計	104,630,392	67,643,432	36,986,960
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	53,000,000	0	53,000,000
未払金	29,920,703	9,989,784	19,930,919
預り金	197,910	15,657,851	△ 15,459,941
流動負債合計	83,118,613	25,647,635	57,470,978
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	83,118,613	25,647,635	57,470,978
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
補助金等			
日本オリンピック委員会交付金	11,846,993	25,000,000	△ 13,153,007
指定正味財産合計	11,846,993	25,000,000	△ 13,153,007
(うち特定資産への充当額)	(11,846,993)	(25,000,000)	(△ 13,153,007)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	21,511,779	41,995,797	△ 20,484,018
負債及び正味財産合計	104,630,392	67,643,432	36,986,960

(2) 正味財産増減計算書

平成28年4月1日 から 平成29年3月31日 まで

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	1,346	2,604	△ 1,258
受取会費			
正会員受取会費	2,400,000	2,400,000	0
賛助会員受取会費	1,280,000	1,210,000	70,000
その他の受取会費			
受取登録料			
受取役員登録料			
役員登録料	3,312,000	3,328,000	△ 16,000
役員兼選手登録料	6,992,000	6,992,000	0
受取選手登録料			
一般選手登録料	2,470,000	2,205,000	265,000
大学生選手登録料	1,647,000	1,563,000	84,000
高校生選手登録料	4,214,000	4,232,000	△ 18,000
中学生選手登録料	142,000	0	142,000
小学生選手登録料	43,000	0	43,000
事業収益			
認定料			
器具認定料	510,000	1,743,200	△ 1,233,200
審判認定料	546,000	776,000	△ 230,000
審判更新認定料	141,000	3,300,000	△ 3,159,000
競技規則集等販売料	23,000	195,000	△ 172,000
審判ハッチ販売料	207,000	0	207,000
受取負担金等			
受取出版物負担金	480,000	480,000	0
受取審判講習会負担金	62,000	616,000	△ 554,000
受取審判受験料	280,000	230,000	50,000
マスターズワールドカップ	2,571,674	0	2,571,674
国際大会参加者負担金	47,042,678	0	47,042,678
記念事業負担金	1,450,000	2,065,000	△ 615,000
壮行会報告会受取会費	1,660,000	0	1,660,000
受取補助金等			
日本オリンピック委員会補助金	85,455,826	78,371,674	7,084,152
日本オリンピック委員会交付金	200,000	0	200,000
スポーツ振興基金助成金	8,000,000	3,029,000	4,971,000
スポーツ振興くじ助成金	17,210,000	14,746,000	2,464,000
日本体育協会交付金	866,250	625,875	240,375
ミズノスポーツ振興財団助成金	2,000,000	2,000,000	0
高知県助成金	510,000	91,000	419,000
いわき市助成金	0	250,000	△ 250,000
受取委託金等			
日本体育協会委託金	774,476	1,349,140	△ 574,664
国体実行委員会委託金	829,560	1,010,000	△ 180,440
国体女子イベント事業委託金	0	729,260	△ 729,260
国際情報戦略強化事業委託金	8,852,190	5,499,936	3,352,254
受取補助金振替額	46,501,155	6,493,931	40,007,224
受取寄付金			
受取免税募金	8,650,000	4,980,000	3,670,000
受取一般寄付金	3,000,000	0	3,000,000
80周年記念事業	390,000	0	390,000
マスターズワールドカップ	8,991,625	0	8,991,625
受取協賛金			

科 目	当年度	前年度	増減
スポンサー協賛金	28,800,000	9,170,000	19,630,000
その他協賛金	1,317,076	646,468	670,608
マスターズワールドカップ	3,050,000	0	3,050,000
受取協力金			
協力金	756,000	756,000	0
雑収益			
受取利息	1,454	3,930	△ 2,476
受取広告協賛金	7,294,400	970,000	6,324,400
雑収益	781,209	368,911	412,298
為替差益	2,090		2,090
経常収益計	311,708,009	162,428,929	149,279,080
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	11,732,058	7,841,597	3,890,461
法定福利費	1,173,865	709,055	464,810
通勤手当	784,855	611,190	173,665
旅費交通費	21,604,510	20,290,258	1,314,252
旅行雑費	1,700,000	1,274,000	426,000
渡航費	21,720,864	14,897,380	6,823,484
滞在費	16,808,306	14,768,339	2,039,967
宿泊費	91,043,310	27,651,117	63,392,193
雑役務費	43,681,670	17,381,836	26,299,834
印刷製本費	2,077,272	2,054,658	22,614
通信運搬費	308,169	92,704	215,465
会議費	84,158	44,730	39,428
検査料	0	5,369,970	△ 5,369,970
保険料	1,226,764	779,238	447,526
消耗品費	7,168,732	1,254,715	5,914,017
調査研究費	501,098	1,026,915	△ 525,817
使用料及び賃借料	25,570,580	1,744,846	23,825,734
使用料及び賃借料 (共通)	3,375,606	2,922,719	452,887
諸謝金	12,096,560	8,516,000	3,580,560
委託費	9,556,089	7,254,504	2,301,585
助成金	3,000,000	3,000,000	0
負担金	2,682,869	2,786,754	△ 103,885
顕彰費	2,131,477	272,484	1,858,993
式典開催費	3,828,659	600,000	3,228,659
大会開催費	19,157,094	1,200,000	17,957,094
大会準備費	0	92,761	△ 92,761
支払手数料	250,908	318,284	△ 67,376
雑費	24,208	1,140,760	△ 1,116,552
備品費	921,600	0	921,600
80周年記念事業	5,477,563	0	5,477,563
管理費			
給与手当	1,418,542	2,253,053	△ 834,511
法定福利費	116,096	202,326	△ 86,230
通勤手当	77,623	174,400	△ 96,777
福利厚生費	30,000	100,000	△ 70,000
旅費交通費	452,830	113,640	339,190
印刷製本費	349,724	494,640	△ 144,916
通信運搬費	1,312,254	984,196	328,058
会議費	23,770	43,230	△ 19,460
消耗品費	1,408,603	711,607	696,996
減価償却費	665,250	235,524	429,726
支払利息	167,057	0	167,057
使用料及び賃借料 (共通)	599,219	536,120	63,099
租税公課	79,180	79,520	△ 340
支払手数料	2,137,890	1,693,864	444,026

科 目	当年度	前年度	増減
雑費	166,898	102,746	64,152
修繕費	0	70,200	△ 70,200
寄付金	0	186,926	△ 186,926
経常費用計	319,039,020	153,878,806	165,160,214
当期経常増減額	△ 7,331,011	8,550,123	△ 15,881,134
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
雑損失			
為替差損	0	81,250	△ 81,250
経常外費用計	0	81,250	△ 81,250
当期経常外増減額	0	△ 81,250	81,250
当期一般正味財産増減額	△ 7,331,011	8,468,873	△ 15,799,884
一般正味財産期首残高	16,995,797	8,526,924	8,468,873
一般正味財産期末残高	9,664,786	16,995,797	△ 7,331,011
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
日本オリンピック委員会交付金	33,348,148	31,493,931	1,854,217
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 46,501,155	△ 6,493,931	△ 40,007,224
当期指定正味財産増減額	△ 13,153,007	25,000,000	△ 38,153,007
指定正味財産期首残高	25,000,000	0	25,000,000
指定正味財産期末残高	11,846,993	25,000,000	△ 13,153,007
III 正味財産期末残高	21,511,779	41,995,797	△ 20,484,018

(3) 正味財産増減計算書 内訳表

平成28年4月1日 から 平成29年3月31日 まで

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引 消去	合 計
	公1 ウェイトリフティング 競技の普及・振興事業				
	円		円	円	円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用収入			1,346		1,346
受取会費					
正会員受取会費	1,200,000		1,200,000		2,400,000
賛助会員受取会費	1,280,000				1,280,000
受取登録料					
受取役員登録料					
役員登録料	3,312,000				3,312,000
役員兼選手登録料	6,992,000				6,992,000
受取選手登録料					
一般選手登録料	2,470,000				2,470,000
大学生選手登録料	1,647,000				1,647,000
高校生選手登録料	4,214,000				4,214,000
中学生選手登録料	142,000				142,000
小学生選手登録料	43,000				43,000
事業収益					
認定料					
器具認定料	510,000				510,000
審判認定料	546,000				546,000
審判更新認定料	141,000				141,000
競技規則集等販売料	23,000				23,000
審判バッグ販売料	207,000				207,000
受取負担金等					
受取出版物負担金	480,000				480,000
受取審判講習会負担金	62,000				62,000
受取審判受験料	280,000				280,000
マスターズワールドカップ	2,571,674				2,571,674
国際大会参加者負担金	47,042,678				47,042,678
記念事業負担金	1,450,000				1,450,000
壮行会報告会受取会費	1,660,000				1,660,000
受取補助金等					
日本オリンピック委員会補助金	85,455,826				85,455,826
日本オリンピック委員会交付金	200,000				200,000
スポーツ振興基金助成金	8,000,000				8,000,000
スポーツ振興くじ助成金	17,210,000				17,210,000
日本体育協会交付金	866,250				866,250
ミズノスポーツ振興財団助成金	2,000,000				2,000,000
高知県助成金	510,000				510,000
受取委託金等					
日本体育協会委託金	774,476				774,476
国体実行委員会委託金	829,560				829,560
国際情報戦略強化事業委託金	8,852,190				8,852,190
受取補助金振替額	46,501,155				46,501,155
受取寄付金					
受取免税募金	8,650,000				8,650,000
受取一般寄付金	3,000,000				3,000,000
80周年記念事業	390,000				390,000
マスターズワールドカップ	8,991,625				8,991,625
受取協賛金					
スポンサー協賛金	20,000,000		8,800,000		28,800,000
その他協賛金	1,317,076				1,317,076
マスターズワールドカップ	3,050,000				3,050,000
受取協力金					
協力金	756,000				756,000
雑収益					
受取利息	1,454				1,454
受取広告協賛金	7,294,400				7,294,400
雑収益	781,209				781,209
為替差益			2,090		2,090
経常収益計	301,704,573		10,003,436		311,708,009

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引 消去	合 計
	公 1 ウエイトリフティング 競技の普及・振興事業				
(2) 経常費用					
事業費					
給与手当	11,732,058				11,732,058
法定福利費	1,173,865				1,173,865
通勤手当	784,855				784,855
旅費交通費	21,604,510				21,604,510
旅行雑費	1,700,000				1,700,000
渡航費	21,720,864				21,720,864
滞在費	16,808,306				16,808,306
宿泊費	91,043,310				91,043,310
雑役務費	43,681,670				43,681,670
印刷製本費	2,077,272				2,077,272
通信運搬費	308,169				308,169
会議費	84,158				84,158
検査料	0				0
保険料	1,226,764				1,226,764
消耗品費	7,168,732				7,168,732
調査研究費	501,098				501,098
使用料及び賃借料	25,570,580				25,570,580
使用料及び賃借料（共通）	3,375,606				3,375,606
諸謝金	12,096,560				12,096,560
委託費	9,556,089				9,556,089
助成金	3,000,000				3,000,000
負担金	2,682,869				2,682,869
顕彰費	2,131,477				2,131,477
式典開催費	3,828,659				3,828,659
大会開催費	19,157,094				19,157,094
大会準備費	0				0
支払手数料	250,908				250,908
雑費	24,208				24,208
備品費	921,600				921,600
80周年記念事業	5,477,563				5,477,563
管理費					
給与手当			1,418,542		1,418,542
法定福利費			116,096		116,096
通勤手当			77,623		77,623
福利厚生費			30,000		30,000
旅費交通費			452,830		452,830
印刷製本費			349,724		349,724
通信運搬費			1,312,254		1,312,254
会議費			23,770		23,770
消耗品費			1,408,603		1,408,603
減価償却費			665,250		665,250
支払利息			167,057		167,057
使用料及び賃借料（共通）			599,219		599,219
租税公課			79,180		79,180
支払手数料			2,137,890		2,137,890
雑費			166,898		166,898
経常費用計	310,034,084		9,004,936		319,039,020
当期経常増減額	△ 8,329,511		998,500		△ 7,331,011
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0		0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0		0		0
当期経常外増減額	0		0		0
当期一般正味財産増減額	△ 8,329,511		998,500		△ 7,331,011
一般正味財産期首残高					16,995,797
一般正味財産期末残高					9,664,786

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
	公1 ウエイトリフティング 競技の普及・振興事業			
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
日本オリンピック委員会交付金	33,348,148	0		33,348,148
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 46,501,155	0		△ 46,501,155
当期指定正味財産増減額	△ 13,153,007	0		△ 13,153,007
指定正味財産期首残高				25,000,000
指定正味財産期末残高				11,846,993
III 正味財産期末残高				21,511,779

(4) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 平成27年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正、内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

平成19年3月31日以前は旧定額法によっている。平成19年4月1日以降は定額法によっている。

②無形固定資産

ソフトウェアについては、利用期間（5年）に基づく定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の経理処理は、税込方法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	7,000,652	0	0	7,000,652
小 計	7,000,652	0	0	7,000,652
特定資産				
選手強化特定資産	25,000,000	33,348,148	46,501,155	11,846,993
小 計	25,000,000	33,348,148	46,501,155	11,846,993
合 計	32,000,652	33,348,148	46,501,155	18,847,645

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	7,000,652	(0)	(7,000,652)	(0)
小 計	0	(0)	(0)	(0)
特定資産				
選手強化特定資産	11,846,993	(11,846,993)	(0)	(0)
小 計	11,846,993	(11,846,993)	(0)	(0)
合 計	11,846,993	(11,846,993)	(0)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器備品	1,600,318	1,600,308	10
ソフトウェア	3,400,500	1,133,500	2,267,000
合 計	5,000,818	2,733,808	2,267,010

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
交付金						
指導者育成	日本体育協会	133,937	866,250	1,000,187	0	
選手強化関連	日本オリンピック委員会	25,000,000	33,348,148	46,501,155	11,846,993	指定正味財産
ジュニアオリンピック大会交付金	日本オリンピック委員会	0	200,000	200,000	0	
補助金						
選手強化事業	日本オリンピック委員会	0	85,455,826	85,455,826	0	
委託金						
国体役員派遣	国体実行委員会	0	829,560	829,560	0	
講習会等開催	日本体育協会	0	774,476	774,476	0	
国際情報戦略	スポーツ庁	0	8,852,190	8,852,190	0	
助成金						
競技会開催	日本スポーツ振興センター	0	8,000,000	8,000,000	0	
選手発掘育成	日本スポーツ振興センター	0	9,826,000	9,826,000	0	
アンチドーピング活動	日本スポーツ振興センター	0	6,127,000	6,127,000	0	
スポーツ情報提供	日本スポーツ振興センター	0	886,000	886,000	0	
ドーピング防止啓発	日本スポーツ振興センター	0	371,000	371,000	0	
選手強化事業	ミス/スポーツ振興財団	0	1,000,000	1,000,000	0	
ジュニア育成助成	ミス/スポーツ振興財団	0	500,000	500,000	0	
調査研究事業	ミス/スポーツ振興財団	0	500,000	500,000	0	
選手強化事業	高知県観光コンベンション協会	0	510,000	510,000	0	
合 計		25,133,937	158,046,450	171,333,394	11,846,993	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高
経常収益への振替額	
当事業年度での目的支出	46,501,155
合 計	46,501,155

8. 引当金の明細

引当金の内訳並びに、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第33条に規定する「重要な固定資産の明細」及び「引当金の明細」は財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細書は作成しない。

(5) 財産目録

(単位：円)

平成29年3月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	21,610	
	普通預金	みずほ銀行渋谷支店 No. 0250103	運転資金として	<現金預金計>	18,543,897
		みずほ銀行渋谷支店 No. 1987082			
		みずほ銀行渋谷支店 No. 3316355			
		みずほ銀行渋谷支店 No. 9104554			
		みずほ銀行渋谷支店 No. 9114312			
	貯蔵品	バッヂ、登録証、審判手帳、審判手帳カバー、認定シール	公益目的事業の用に供する。	759,997	
			<貯蔵品計>	759,997	
	未収金	JOC会計	公益目的事業の収益である。	<未収金計>	13,564,001
		スポーツ振興くじ			
スポーツ振興基金					
選手強化キャンペーン					
その他					
前払費用	JOC会計	公益目的事業の次年度費用である。	2,833,717		
	その他		7,681,194		
		<前払費用計>	10,514,911		
流動資産合計				82,306,137	
(固定資産)	基本財産	定期預金	みずほ銀行渋谷支店 No. 3613503	運用益を法人管理の財源としている。	7,000,652
				<基本財産計>	7,000,652
	特定資産	選手強化特定資産	みずほ銀行渋谷支店 No. 0250103 みずほ銀行渋谷支店 No. 1987082	JOC交付金として受け入れた選手強化資金であり、指定正味財産として管理している。	11,846,993
				<特定資産計>	11,846,993
	その他固定資産	什器備品	パソコンなど、合計10点		10
		ソフトウェア	登録管理システムなどソフトウェア2点		2,267,000
		長期前払費用	世界ジュニア選手権大会	公益目的事業の選手権大会用の費用である。	1,209,600
		<その他の固定資産計>	3,476,610		
固定資産合計				22,324,255	
資産合計				104,630,392	
(流動負債)	未払金	JTB等に対する未払い額	公益目的事業の費用である。	29,920,763	
			<未払金計>	29,920,763	
	短期借入金	みずほ銀行渋谷支店	公益目的事業実施のための借入	53,000,000	
			<短期借入金計>	53,000,000	
	預り金	源泉所得税(給与・報酬) 源泉所得税(謝金)	職員等からの預かり分	118,023	
指導者等からの預り金			79,887		
		<預り金計>	197,910		
流動負債合計				83,118,613	
(固定負債)					
固定負債合計				0	
負債合計				83,118,613	
正味財産				21,511,779	

監査報告書

平成29年5月29日

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会
会長 三宅 義行 殿

公認会計士 脇田 伸秀



私は、公益社団法人日本ウエイトリフティング協会に平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度の下記の財務諸表及び収支計算書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

記

I 財務諸表

1. 一般会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
2. 日本オリンピック委員会補助事業会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
3. スポーツ振興基金補助事業会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
4. スポーツ振興くじ補助事業会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
5. 指導者育成事業会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
6. 選手強化キャンペーン会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
7. 貸借対照表総括表
8. 正味財産増減計算書総括表
9. 財産目録

II 収支計算書

1. 一般会計の収支計算書
2. 日本オリンピック委員会補助事業会計の収支計算書
3. スポーツ振興基金補助事業会計の収支計算書
4. スポーツ振興くじ補助事業会計の収支計算書
5. 指導者育成事業会計の収支計算書
6. 選手強化キャンペーン会計の収支計算書
7. 収支計算書総括表

この財務諸表等の作成責任者は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積もりの評価を含め全体として財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、私の意見は次のとおりである。

- (1) 財務諸表は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠して、公益社団法人日本ウエイトリフティング協会の平成28年度末現在の財政状態並びに同事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 収支計算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」（平成17年3月23日公益法人等の指揮監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、公益社団法人日本ウエイトリフティング協会の平成28年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。


公益社団法人日本ウエイトリフティング協会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

監事報告書

平成29年5月30日

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会
会 長 三 宅 義 行 殿

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

監事 池永 知 樹 

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

監事 米田 進 

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

監事 花 見 修 

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行及び会計の監査を行いました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

理事の業務執行については、理事会に出席し会長及び業務執行理事等から業務状況の報告を受けるとともに、業務執行にかかる重要な関係書類の閲覧を行い業務及び財産の状況等を調査しました。

また、当該年度の計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録にかかる会計帳簿、関係書類についても閲覧、精査を行いました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告の内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産の状態及び正味財産の増減の状況をすべての重要な点において適正に示していると認めます。

貸借対照表総括表
(平成28年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	一般会計	日本ボクシング 委員会補助 事業会計	スポーツ振 興基金助成 事業会計	スポーツ振 興くじ助成 事業会計	指導者育成 事業会計	選手強化キ ャンペーン 会計	内部取引 消去	合 計
I 資産の部								
1. 流動資産								
現金預金	17,438,155	0	0	0	1,457,803	330,451		18,565,507
貯蔵品	759,997	0	0	0	0	0		759,997
未収金	27,164,744	13,564,001	4,000,000	7,165,500	0	571,477		52,465,722
前払費用	7,681,194	2,833,717	0	0	0	0		10,514,911
流動資産合計	53,044,090	16,397,718	4,000,000	7,165,500	1,457,803	241,026	0	82,306,137
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
基本財産定期預金	7,000,652	0	0	0	0	0		7,000,652
基本財産合計	7,000,652	0	0	0	0	0		7,000,652
(2) 特定資産								
選手強化特定資産	0	0	0	0	0	11,846,993		11,846,993
特定資産合計	0	0	0	0	0	11,846,993		11,846,993
(3) その他の固定資産								
什器備品	9	0	0	0	0	1		10
ソフトウェア	2,267,000	0	0	0	0	0		2,267,000
長期前払費用	0	0	0	0	0	1,209,600		1,209,600
その他の固定資産合計	2,267,009	0	0	0	0	1,209,601		3,476,610
固定資産合計	9,267,661	0	0	0	0	13,056,594		22,324,255
資産合計	62,311,751	16,397,718	4,000,000	7,165,500	1,457,803	13,297,620		104,630,392
II 負債の部								
1. 流動負債								
短期借入金	53,000,000							53,000,000
未払金	951,663	16,397,718	4,000,000	7,165,500	7,250	1,398,572		29,920,703
預り金	197,910	0	0	0	0	0		197,910
流動負債合計	54,149,573	16,397,718	4,000,000	7,165,500	7,250	1,398,572		83,118,613
負債合計	54,149,573	16,397,718	4,000,000	7,165,500	7,250	1,398,572		83,118,613
III 正味財産の部								
1. 指定正味財産								
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	11,846,993		11,846,993
2. 一般正味財産	8,162,178	0	0	0	1,450,553	52,055		9,664,786
正味財産合計	8,162,178	0	0	0	1,450,553	11,899,048		21,511,779
負債及び正味財産合計	62,311,751	16,397,718	4,000,000	7,165,500	1,457,803	13,297,620		104,630,392

平成28年度 収支計算書 総括表
(平成29年3月31日現在)

科 目	一般会計	日本村ソック 委員会補助 事業会計	スポーツ振 興基金助成 事業会計	スポーツ振 興くじ助成 事業会計	指導者育成 事業会計	選手強化キ ャンペーン 会計	内部取引 消去	合 計
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
基本財産運用収入	1,346	0	0	0	0	0		1,346
会費収入	3,680,000	0	0	0	0	0		3,680,000
登録料収入	18,820,000	0	0	0	0	0		18,820,000
事業収入	2,937,000	1,310,000	44,312,678	1,180,000	180,000	1,660,000		51,579,678
補助金等収入	10,181,750	87,038,974	8,500,000	17,210,000	1,640,726	33,475,000		158,046,450
負担金収入	3,393,674	0	0	0	0	0		3,393,674
寄附金収入	21,031,625	0	0	0	0	0		21,031,625
雑収入	213,124	131	7,294,468	37	6	571,387		8,079,153
協賛金収入	33,167,076	0	0	0	0	0		33,167,076
協力金収入	756,000	0	0	0	0	0		756,000
他会計からの繰入金収入	3,200,000	6,346,680	64,349,806	3,335,507	0	0	△77,231,993	0
事業活動収入計	97,381,595	94,695,785	124,456,952	21,725,544	1,820,732	35,706,387	△77,231,993	298,555,002
2. 事業活動支出								
事業費支出	42,215,897	94,695,785	124,456,952	21,725,544	1,117,170	7,752,684		291,964,032
管理費支出	24,988,188				432	668,358		25,656,978
固定資産取得支出	0							
他会計への繰出金支出	46,031,993					31,200,000	△77,231,993	0
JOC会計へ	6,346,680					3,200,000		
Sp興基金会計へ	36,349,806					28,000,000		
Sp興くじ会計へ	3,335,507							
事業活動支出計	113,236,078	94,695,785	124,456,952	21,725,544	1,117,602	39,621,042	△77,231,993	317,621,010
事業活動収支差額	△15,854,483	0	0	0	703,130	△3,914,655		△19,066,008
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
国際大会積立預金取崩収入	0	0	0	0	0	0		0
減価償却積立預金取崩収入	0	0	0	0	0	0		0
選手強化特定資産取崩収入	10,000,000					15,000,000		25,000,000
投資活動収入計	10,000,000	0	0	0	0	15,000,000		25,000,000
2. 投資活動支出								
特定預金繰入支出	0							
長期前払費用支出	1,323,000	0	0	0	0	0		1,323,000
固定資産取得支出								
投資活動支出計	1,323,000	0	0	0	0	0		1,323,000
投資活動収支差額	8,677,000	0	0	0	0	15,000,000		23,677,000
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0		0
2. 財務活動支出								
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0		0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0		0
IV 予備費支出								
予備費支出	0	0	0	0	0	0		0
当期収支差額	△7,177,483	0	0	0	703,130	11,085,345		4,610,992
前期繰越収支差額	6,072,000	0	0	0	747,423	△395,898		6,423,525
次期繰越収支差額	△1,105,483	0	0	0	1,450,553	10,689,447		11,034,517

収支計算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[2,000]	[1,346]	[654]
基本財産利息収入	2,000	1,346	654
会費収入	[3,600,000]	[3,680,000]	[△ 80,000]
正会員費収入	2,400,000	2,400,000	0
賛助会員費収入	1,200,000	1,280,000	△ 80,000
登録料収入	[18,690,000]	[18,820,000]	[△ 130,000]
役員登録料収入	(10,200,000)	(10,304,000)	(△ 104,000)
役員登録料	3,280,000	3,312,000	△ 32,000
役員兼選手登録料	6,920,000	6,992,000	△ 72,000
選手登録料収入	(8,490,000)	(8,516,000)	(△ 26,000)
一般	2,250,000	2,470,000	△ 220,000
大学	1,590,000	1,647,000	△ 57,000
高校	4,400,000	4,214,000	186,000
中学生	200,000	142,000	58,000
小学生	50,000	43,000	7,000
事業収入	[3,550,000]	[2,937,000]	[613,000]
認定料収入	(2,390,000)	(1,197,000)	(1,193,000)
器具認定料収入	1,500,000	510,000	990,000
審判認定料収入	710,000	546,000	164,000
審判更新認定料	180,000	141,000	39,000
競技規則集販売料収入	100,000	23,000	77,000
審判バッチ販売料収入	0	207,000	△ 207,000
個人負担金収入	(1,060,000)	(1,510,000)	(△ 450,000)
国際大会審判員	60,000	60,000	0
80周年記念式典	1,000,000	1,450,000	△ 450,000
補助金等収入	[10,388,000]	[10,181,750]	[206,250]
助成金収入	(500,000)	(500,000)	(0)
(財) ミズノスポーツ振興財団	500,000	500,000	0
委託金収入	(9,888,000)	(9,681,750)	(206,250)
国体実行委員会委託金	1,035,000	829,560	205,440
国際情報戦略強化事業委託金	8,853,000	8,852,190	810
負担金収入	[6,912,000]	[3,393,674]	[3,518,326]
審判講習会負担金収入	160,000	62,000	98,000
審判受験料収入	200,000	280,000	△ 80,000
出版物負担金収入	480,000	480,000	0
80年史負担金	3,500,000	0	3,500,000
マスターズワールドカップ	2,572,000	2,571,674	326
寄付金収入	[18,492,000]	[21,031,625]	[△ 2,539,625]
寄付金収入	0	3,000,000	△ 3,000,000
免税募金収入	9,000,000	8,650,000	350,000
80周年記念事業	500,000	390,000	110,000
マスターズワールドカップ	8,992,000	8,991,625	375
雑収入	[295,000]	[213,124]	[81,876]
受取利息収入	1,000	1,073	△ 73
雑収入	294,000	209,961	84,039
為替差益収入	0	2,090	△ 2,090
協賛金収入	[21,050,000]	[33,167,076]	[△ 12,117,076]
協賛金収入	17,500,000	28,800,000	△ 11,300,000
その他の協賛金	500,000	1,317,076	△ 817,076
マスターズワールドカップ	3,050,000	3,050,000	0
協力金収入	[600,000]	[756,000]	[△ 156,000]

科 目	予算額	決算額	差 異
シンボルアスリート協力金収入	600,000	756,000	△ 156,000
他会計からの繰入金収入	[3,200,000]	[3,200,000]	[0]
キャンペーン会計からの繰入金収入	3,200,000	3,200,000	0
事業活動収入計	86,779,000	97,381,595	△ 10,602,595
2. 事業活動支出			
事業費支出	[49,857,000]	[42,215,897]	[7,641,103]
旅費交通費支出	(4,752,000)	(1,930,810)	(2,821,190)
委員会旅費支出	1,000,000	1,456,724	△ 456,724
審判講習会講師旅費支出	32,000	7,342	24,658
国際大会審判等役員旅費支出	2,323,000	466,744	1,856,256
国際会議・情報収集旅費	1,397,000	0	1,397,000
通信運搬費支出	(12,000)	(0)	(12,000)
通信運搬費支出	12,000	0	12,000
消耗品費支出	(2,065,000)	(2,016,414)	(48,586)
各種バッチ支出	970,000	653,454	316,546
消耗品費支出	1,095,000	1,362,960	△ 267,960
印刷製本費支出	(296,000)	(238,464)	(57,536)
各種大会賞状等印刷費支出	160,000	199,584	△ 39,584
感謝状作成費支出	36,000	38,880	△ 2,880
その他	100,000	0	100,000
手数料支出	(12,000)	(0)	(12,000)
振込手数料	12,000	0	12,000
会議費支出	(50,000)	(15,770)	(34,230)
会議踏い支出	50,000	15,770	34,230
賃借料支出	(60,000)	(80,680)	(△ 20,680)
会議室借損料支出	60,000	80,680	△ 20,680
負担金支出	(674,000)	(667,470)	(6,530)
IWF・AWF加盟負担金	120,000	113,470	6,530
日本体育協会加盟負担金	400,000	400,000	0
日本オリンピック委員会加盟負担金	100,000	100,000	0
JADA加盟負担金	50,000	50,000	0
競技団体連合会加盟負担金	4,000	4,000	0
助成金支出	(2,900,000)	(2,900,000)	(0)
全国高校女子選手権大会助成金	350,000	350,000	0
全日本マスターズ選手権大会助成金	250,000	250,000	0
全国中学生選手権大会助成金	300,000	300,000	0
全日本社会人選手権大会助成金	500,000	500,000	0
全日本学生連盟主管大会助成金	1,000,000	1,000,000	0
全国高校選抜大会助成金	300,000	300,000	0
全国高校選手権大会助成金	200,000	200,000	0
大会派遣費支出	(1,035,000)	(833,014)	(201,986)
国民体育大会派遣費	1,035,000	833,014	201,986
顕彰費支出	(300,000)	(381,477)	(△ 81,477)
役員・選手顕彰費	300,000	381,477	△ 81,477
調査研究費支出	(500,000)	(501,098)	(△ 1,098)
スポーツ医科学研究費	500,000	501,098	△ 1,098
交際費	(930,000)	(345,240)	(584,760)
国際・アジア連盟関係	930,000	345,240	584,760
大会開催費	(19,418,000)	(18,857,582)	(560,418)
全日本ジュニア選手権大会開催	1,200,000	1,200,000	0
全日本選手権大会開催	3,000,000	3,000,000	0
国体女子種別	560,000	0	560,000
マスターズワールドカップ	14,658,000	14,657,582	418

科 目	予算額	決算額	差 異
業務委託費	(8,853,000)	(8,723,075)	(129,925)
国際情報戦略強化事業委託金	8,853,000	8,723,075	129,925
80周年記念事業	(8,000,000)	(4,724,803)	(3,275,197)
80周年記念事業	8,000,000	4,724,803	3,275,197
管理費支出	[23,722,000]	[24,988,188]	[△ 1,266,188]
給料手当支出	(13,530,000)	(13,150,600)	(379,400)
事務職員給料	13,530,000	13,150,600	379,400
福利厚生費支出	(70,000)	(30,000)	(40,000)
福利厚生費	70,000	30,000	40,000
会議費支出	(45,000)	(23,770)	(21,230)
総会・理事会等会議賄	45,000	23,770	21,230
旅費交通費支出	(1,097,000)	(1,315,308)	(△ 218,308)
役員・事務職員交通費	1,097,000	1,315,308	△ 218,308
通信運搬費支出	(810,000)	(1,179,463)	(△ 369,463)
電話・FAX費	180,000	277,603	△ 97,603
郵券代・メール便等	630,000	901,860	△ 271,860
消耗品費支出	(260,000)	(1,362,512)	(△ 1,102,512)
事務用品費	210,000	250,844	△ 40,844
消耗品費	50,000	1,111,668	△ 1,061,668
印刷製本費支出	(644,000)	(349,724)	(294,276)
手帳・各種シール等	464,000	264,458	199,542
その他	180,000	85,266	94,734
賃借料支出	(3,715,000)	(3,495,825)	(219,175)
事務室賃借料	1,900,000	1,870,329	29,671
会議室使用料	215,000	293,360	△ 78,360
コピー機等賃借料	300,000	286,416	13,584
コピー機使用料	125,000	173,832	△ 48,832
サーバー管理料	272,000	55,260	216,740
N T T 器具リース料	210,000	56,373	153,627
パソコン賃借料	150,000	26,979	123,021
セキュリティシステム	0	188,956	△ 188,956
クラウドサービス利用料	24,000	25,920	△ 1,920
登録システム管理料	519,000	518,400	600
保険料支出料	(1,459,000)	(1,289,961)	(169,039)
社会保険料	1,459,000	1,289,961	169,039
租税公課費支出	(90,000)	(79,180)	(10,820)
租税公課費	90,000	79,180	10,820
手数料支出	(1,852,000)	(2,377,890)	(△ 525,890)
公認会計士報酬手数料	390,000	388,800	1,200
税理士・司法書士報酬手数料	684,000	1,059,662	△ 375,662
コンサルティング報酬手数料	337,000	388,800	△ 51,800
振込手数料	30,000	74,384	△ 44,384
インターネット手数料等	54,000	39,528	14,472
ホームページ手数料	240,000	240,000	0
E B 手数料	42,000	83,700	△ 41,700
その他手数料	75,000	103,016	△ 28,016
支払利息支出	0	167,057	△ 167,057
雑支出	(150,000)	(166,898)	(△ 16,898)
慶弔費・受信料等	100,000	35,027	64,973
諸会費	25,000	12,150	12,850
その他	25,000	114,189	△ 89,189
雑損失	0	5,532	△ 5,532
他会計への繰入金支出	[25,735,000]	[46,031,993]	[△ 20,296,993]

科 目	予算額	決算額	差 異
JOC補助事業会計	8,038,000	6,346,680	1,691,320
スポーツ振興基金会計	15,000,000	36,349,806	△ 21,349,806
スポーツ振興くじ会計	2,697,000	3,335,507	△ 638,507
事業活動支出計	99,314,000	113,236,078	△ 13,922,078
事業活動収支差額	△ 12,535,000	△ 15,854,483	3,319,483
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定預金取崩収入	[10,000,000]	[10,000,000]	[0]
選手強化特定預金取崩収入	10,000,000	10,000,000	0
投資活動収入計	10,000,000	10,000,000	0
2. 投資活動支出			
固定資産取得支出	[1,252,000]	[1,323,000]	[△ 71,000]
ソフトウェア取得支出	1,026,000	1,323,000	△ 297,000
商標権取得支出	226,000	0	226,000
投資活動支出計	1,252,000	1,323,000	△ 71,000
投資活動収支差額	8,748,000	8,677,000	71,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	[300,000]		[300,000]
当期収支差額	△ 4,087,000	△ 7,177,483	3,090,483
前期繰越収支差額	6,072,000	6,072,000	0
次期繰越収支差額	1,985,000	△ 1,105,483	3,090,483

収支計算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

日本オリンピック委員会補助事業特別会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	[0]	[1,310,000]	[△ 1,310,000]
個人負担金収入	(0)	(1,310,000)	(△ 1,310,000)
世界大学選手権大会派遣	0	510,000	△ 510,000
日韓中大会派遣	0	600,000	△ 600,000
海外合宿中国	0	200,000	△ 200,000
補助金等収入	[115,209,000]	[87,038,974]	[28,170,026]
JOC補助金収入	(114,209,000)	(85,455,826)	(28,753,174)
国内合宿	42,640,000	25,246,000	17,394,000
海外合宿アメリカ	2,970,000	3,150,000	△ 180,000
海外合宿グアム	2,480,000	3,364,000	△ 884,000
日韓競技力向上スポーツ交流	4,858,000	3,881,826	976,174
チーム派遣日韓中大会	2,740,000	2,687,000	53,000
チーム派遣アジア選手権大会	7,200,000	6,282,000	918,000
チーム派遣オリンピックサポート	0	643,000	△ 643,000
チーム派遣世界大学選手権大会	7,350,000	5,477,000	1,873,000
海外合宿ポーランド	0	2,691,000	△ 2,691,000
海外合宿中国	2,930,000	2,787,000	143,000
ターゲットエイジ国内合宿	13,396,000	13,066,000	330,000
ターゲットエイジ世界ユース選手権大会	4,840,000	2,288,000	2,552,000
ターゲットエイジ世界ジュニア選手権大会	7,310,000	7,048,000	262,000
ターゲットエイジアジアユース選手権大会	7,380,000	6,202,000	1,178,000
国際審判員派遣	1,365,000	643,000	722,000
合同合宿ドイツチーム	2,520,000	0	2,520,000
合同合宿アメリカチーム	2,970,000	0	2,970,000
オリンピックサポート	1,260,000	0	1,260,000
日本オリンピック委員会交付金収入	(0)	(73,148)	(△ 73,148)
選手強化交付金収入	0	73,148	△ 73,148
ミズノスポーツ振興財団助成金収入	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
強化事業	1,000,000	1,000,000	0
高知県助成金収入	0	510,000	△ 510,000
雑収入	[1,000]	[131]	[869]
受取利息収入	1,000	131	869
他会計からの繰入金収入	[8,038,000]	[6,346,680]	[1,691,320]
一般会計からの繰入金収入	8,038,000	6,346,680	1,691,320
事業活動収入計	123,248,000	94,695,785	28,552,215
2. 事業活動支出			
事業費支出	[123,248,000]	[94,695,785]	[28,552,215]
チーム派遣	(20,628,000)	(17,123,055)	(3,504,945)
アジア選手権大会派遣	8,008,000	6,529,112	1,478,888
世界大学選手権大会派遣	8,170,000	6,085,732	2,084,268
日韓中大会派遣	3,050,000	3,399,354	△ 349,354
リオオリンピックサポート事業	1,400,000	1,108,857	291,143
日韓競技力向上スポーツ交流事業	(4,858,000)	(3,883,598)	(974,402)
日韓競技力向上スポーツ交流	4,858,000	3,883,598	974,402
強化合宿	(56,695,000)	(43,373,899)	(13,321,101)
国内合宿	47,379,000	29,296,756	18,082,244
海外合宿アメリカ	3,300,000	3,500,711	△ 200,711
海外合宿グアム	2,760,000	4,439,440	△ 1,679,440
海外合宿ポーランド	0	2,993,516	△ 2,993,516
海外合宿中国	3,256,000	3,143,476	112,524
ターゲットエイジ育成強化事業	(32,926,000)	(29,064,889)	(3,861,111)

科 目	予算額	決算額	差 異
国内合宿	13,396,000	13,484,201	△ 88,201
世界ジュニア選手権大会開催	7,310,000	7,048,074	261,926
アジアユースジュニア選手権大会	7,380,000	6,244,408	1,135,592
世界ユース選手権大会派遣	4,840,000	2,288,206	2,551,794
合同合宿	(6,100,000)	(0)	(6,100,000)
ドイツチーム	2,800,000	0	2,800,000
アメリカチーム	3,300,000	0	3,300,000
国際審判員等養成	(2,041,000)	(1,250,344)	(790,656)
国際審判員派遣	2,041,000	1,250,344	790,656
事業活動支出計	123,248,000	94,695,785	28,552,215
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

スポーツ振興基金助成事業特別会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	[45,110,000]	[44,312,678]	[797,322]
個人負担金収入	(45,110,000)	(44,312,678)	(797,322)
アジアユースジュニア選手権大会	45,110,000	44,312,678	797,322
補助金等収入	[8,500,000]	[8,500,000]	[0]
スポーツ振興基金助成金収入	(8,000,000)	(8,000,000)	(0)
アジアユースジュニア選手権大会	8,000,000	8,000,000	0
ミズノスポーツ振興財団助成金収入	(500,000)	(500,000)	(0)
ジュニア育成助成	500,000	500,000	0
雑収入	[20,811,000]	[7,294,468]	[13,516,532]
受取利息収入	0	68	△ 68
広告協賛金収入	20,511,000	7,294,400	13,216,600
プログラム販売収入	300,000	0	300,000
他会計からの繰入金収入	[30,000,000]	[64,349,806]	[△ 34,349,806]
一般会計からの繰入金収入	15,000,000	36,349,806	△ 21,349,806
キャンペーン会計からの繰入金収入	15,000,000	28,000,000	△ 13,000,000
事業活動収入計	104,421,000	124,456,952	△ 20,035,952
2. 事業活動支出			
事業費支出	[104,421,000]	[124,456,952]	[△ 20,035,952]
大会開催費	(104,421,000)	(124,456,952)	(△ 20,035,952)
アジアユースジュニア選手権大会	104,421,000	124,456,952	△ 20,035,952
事業活動支出計	104,421,000	124,456,952	△ 20,035,952
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:円)

スポーツ振興くじ助成事業特別会計

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	[1,240,000]	[1,180,000]	[60,000]
個人負担金収入	(1,240,000)	(1,180,000)	(60,000)
大学生研修合宿	300,000	260,000	40,000
ジュニアエリート研修合宿	340,000	320,000	20,000
ジュニアユース研修合宿	600,000	600,000	0
補助金等収入	[20,104,000]	[17,210,000]	[2,894,000]
スポーツ振興くじ助成金収入	(20,104,000)	(17,210,000)	(2,894,000)
将来性を有する選手の発掘及び育成	9,826,000	9,826,000	0
アンチドーピング活動	8,974,000	6,127,000	2,847,000
スポーツ情報提供	886,000	886,000	0
ドーピング防止啓発活動推進	418,000	371,000	47,000
雑収入	[151,000]	[37]	[150,963]
受取利息収入	1,000	37	963
広告協賛金収入	150,000	0	150,000
他会計からの繰入金収入	[2,697,000]	[3,335,507]	[△ 638,507]
一般会計からの繰入金収入	2,697,000	3,335,507	△ 638,507
事業活動収入計	24,192,000	21,725,544	2,466,456
2. 事業活動支出			
事業費支出	[24,192,000]	[21,725,544]	[2,466,456]
将来性を有する選手の発掘及び育成	(12,416,000)	(13,318,830)	(△ 902,830)
印刷製本費	32,000	31,320	680
手数料	0	432	△ 432
大学生研修合宿	1,436,000	1,496,252	△ 60,252
ジュニアエリート研修合宿	2,748,000	3,370,302	△ 622,302
ジュニアユース研修合宿	5,120,000	4,842,346	277,654
中学生高校1年生合宿	3,080,000	3,578,178	△ 498,178
アンチドーピング活動	(9,972,000)	(6,809,098)	(3,162,902)
ドーピング検査	9,972,000	6,809,098	3,162,902
スポーツ情報提供	(1,339,000)	(1,177,848)	(161,152)
情報誌の発刊	1,339,000	1,177,848	161,152
ドーピング防止啓発活動推進	(465,000)	(419,768)	(45,232)
研修会及び講習会開催	465,000	419,768	45,232
事業活動支出計	24,192,000	21,725,544	2,466,456
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

指導者育成事業特別会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	[200,000]	[180,000]	[20,000]
個人負担金収入	(200,000)	(180,000)	(20,000)
全国コーチ研修会	200,000	180,000	20,000
補助金等収入	[1,295,000]	[1,640,726]	[△ 345,726]
日本体育協会交付金収入	(505,000)	(866,250)	(△ 361,250)
公認スポーツ指導者登録料交付金	460,000	766,250	△ 306,250
スポーツ指導者育成事業交付金	20,000	62,000	△ 42,000
指導員委託講習会還元金	25,000	38,000	△ 13,000
日本体育協会講師派遣委託金収入	(790,000)	(774,476)	(15,524)
指導者講師競技別全国研修会	300,000	272,940	27,060
公認指導員講習会専門教科	490,000	501,536	△ 11,536
雑収入	[1,000]	[6]	[994]
受取利息収入	1,000	6	994
事業活動収入計	1,496,000	1,820,732	△ 324,732
2. 事業活動支出			
事業費支出	[1,290,000]	[1,117,170]	[172,830]
指導者講師競技別全国研修会	300,000	272,940	27,060
全国指導者研修会	250,000	110,374	139,626
公認指導員講習会専門教科	490,000	520,976	△ 30,976
競技者育成プログラム研修会	250,000	212,880	37,120
管理費支出	[0]	[432]	[△ 432]
手数料支出	(0)	(432)	(△ 432)
振込手数料	0	432	△ 432
事業活動支出計	1,290,000	1,117,602	172,398
事業活動収支差額	206,000	703,130	△ 497,130
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	206,000	703,130	△ 497,130
前期繰越収支差額	747,423	747,423	0
次期繰越収支差額	953,423	1,450,553	△ 497,130

収支計算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

選手強化キャンペーン事業特別会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	[0]	[1,660,000]	[△ 1,660,000]
会費等収入	(0)	(1,660,000)	(△ 1,660,000)
壮行会会費等収入	0	690,000	△ 690,000
報告会会費等収入	0	940,000	△ 940,000
その他	0	30,000	△ 30,000
補助金等収入	[30,200,000]	[33,475,000]	[△ 3,275,000]
日本オリンピック委員会交付金収入	(30,200,000)	(33,475,000)	(△ 3,275,000)
選手強化交付金収入	30,000,000	33,275,000	△ 3,275,000
ジュニアオリンピック大会交付金収入	200,000	200,000	0
雑収入	[1,000]	[571,387]	[△ 570,387]
受取利息収入	1,000	139	861
雑収入	0	571,248	△ 571,248
事業活動収入計	30,201,000	35,706,387	△ 5,505,387
2. 事業活動支出			
事業費支出	[5,350,000]	[7,752,684]	[△ 2,402,684]
コーチ設置支出	(300,000)	(300,000)	(0)
コーチアカデミー受講料負担金支出	300,000	300,000	0
スポーツ顕彰等事業費支出	(550,000)	(1,750,000)	(△ 1,200,000)
表彰式典費等支出	550,000	550,000	0
報奨金	0	1,200,000	△ 1,200,000
オリンピック大会諸費	(0)	(178,919)	(△ 178,919)
選手団旅費	0	83,240	△ 83,240
記者会見	0	10,948	△ 10,948
その他	0	84,731	△ 84,731
壮行会・報告会事業費支出	(1,000,000)	(3,828,659)	(△ 2,828,659)
壮行会費	1,000,000	2,225,559	△ 1,225,559
報告会費	0	1,603,100	△ 1,603,100
強化諸費	(3,000,000)	(1,295,594)	(1,704,406)
強化事業雑費等	0	114,748	△ 114,748
チーム派遣諸費	2,500,000	821,204	1,678,796
強化合宿諸費	500,000	141,262	358,738
大会視察費	0	218,380	△ 218,380
ジュニア選手の発掘支援費	(500,000)	(100,000)	(400,000)
2020年対策・発掘育成事業支援	500,000	100,000	400,000
普及費	(0)	(299,512)	(△ 299,512)
ふれあいフェスタ	0	299,512	△ 299,512
管理費支出	[894,000]	[668,358]	[225,642]
通信運搬費支出	(200,000)	(132,791)	(67,209)
電話・FAX費	200,000	132,791	67,209
消耗品費支出	(210,000)	(46,091)	(163,909)
消耗品費	210,000	46,091	163,909
賃借料支出	(479,000)	(479,000)	(0)
パソコン賃借料	162,000	162,000	0
専用施設賃借料	317,000	317,000	0
手数料支出	(5,000)	(10,476)	(△ 5,476)
振込手数料	5,000	10,476	△ 5,476
他会計への繰入金支出	[18,200,000]	[31,200,000]	[△ 13,000,000]
一般会計	3,200,000	3,200,000	0
スポーツ振興基金会計	15,000,000	28,000,000	△ 13,000,000
事業活動支出計	24,444,000	39,621,042	△ 15,177,042
事業活動収支差額	5,757,000	△ 3,914,655	9,671,655

科 目	予算額	決算額	差 異
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定預金取崩収入	[15,000,000]	[15,000,000]	[0]
選手強化特定預金取崩収入	15,000,000	15,000,000	0
投資活動収入計	15,000,000	15,000,000	0
2. 投資活動支出			
特定預金繰入支出	[20,000,000]	[0]	[20,000,000]
選手強化特定預金繰入支出	20,000,000	0	20,000,000
投資活動支出計	20,000,000	0	20,000,000
投資活動収支差額	△ 5,000,000	15,000,000	△ 20,000,000
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	757,000	11,085,345	△ 10,328,345
前期繰越収支差額	20,734,200	△ 395,898	21,130,098
次期繰越収支差額	21,491,200	10,689,447	10,801,753

平成29年度第1次補正予算書

平成29年4月 1日から

平成30年3月31日まで

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

平成29年度 収支計算書 第1次補正予算 総括表
(平成29年4月1日から平成29年3月31日)

科 目	一般会計	日本オリンピック委員会補助事業会計	スポーツ振興基金助成事業会計	スポーツ振興くじ助成事業会計	指導者育成事業会計	選手強化キャンペーン会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
補助金等収入	6,188,000	122,317,000	2,983,000	78,437,000	1,965,000	43,200,000		255,090,000
寄附金収入	20,000,000	0	0	0	0	0		20,000,000
基本財産運用収入	2,000	0	0	0	0	0		2,000
会費収入	3,700,000	0	0	0	0	0		3,700,000
登録料収入	19,040,000	0	0	0	0	0		19,040,000
事業収入	6,310,000	0	0	86,346,000	250,000	0		92,906,000
負担金収入	5,280,000	0	700,000	0	0	0		5,980,000
協賛金収入	60,000,000	0	500,000	15,150,000	0	0		75,650,000
協力金収入	600,000	0	0	0	0	0		600,000
雑収入	251,000	1,000	50,000	1,000	1,000	1,000		305,000
他会計からの繰入金収入	200,000	8,866,000	1,258,000	107,329,000	0	0	△117,653,000	
事業活動収入計	121,571,000	131,184,000	5,491,000	287,263,000	2,216,000	43,201,000	△117,653,000	473,273,000
2. 事業活動支出								
事業費支出	24,710,000	131,184,000	5,491,000	287,263,000	1,798,000	3,313,000		453,759,000
管理費支出	25,255,000					645,000		25,900,000
固定資産取得支出	0							
他会計への繰出金支出	87,453,000					30,200,000	△117,653,000	0
JOC会 計へ	8,866,000					200,000		
Sp 振興基金会 計へ	1,258,000					30,000,000		
Sp 振興くじ会 計へ	77,329,000							
事業活動支出計	137,418,000	131,184,000	5,491,000	287,263,000	1,798,000	34,158,000	△117,653,000	479,659,000
事業活動収支差額	△15,847,000	0	0	0	418,000	9,043,000		△6,386,000
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
国際大会積立預金取崩収入	0	0	0	0	0	0		0
減価償却積立預金取崩収入	0	0	0	0	0	0		0
選手強化特定資産取崩収入	0	0	0	0	0	0		0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0		0
2. 投資活動支出								
特定資産繰入支出	0	0	0	0	0	0		0
長期前払費用支出	0	0	0	0	0	0		0
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0		0
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0		0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0		0
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0		0
2. 財務活動支出								
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0		0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0		0
IV 予備費支出	300,000	0	0	0	0	0		300,000
当期収支差額	△16,147,000	0	0	0	418,000	9,043,000		△6,686,000
前期繰越収支差額	△1,105,483	0	0	0	1,450,553	10,689,447		11,034,517
次期繰越収支差額	△17,252,483	0	0	0	1,868,553	19,732,447		4,348,517

平成29年度 一般会計 収支予算書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	[2,000]	[0]	[2,000]	
基本財産利息収入	2,000	0	2,000	
②会費収入	[3,700,000]	[0]	[3,700,000]	
正会員費収入	2,400,000	0	2,400,000	
賛助会員費収入	1,300,000	0	1,300,000	
③登録料収入	[19,040,000]	[0]	[19,040,000]	
役員登録料収入	(10,240,000)	(0)	(10,240,000)	
役員登録料	3,280,000	0	3,280,000	
役員兼選手登録料	6,960,000	0	6,960,000	
選手登録料収入	(8,800,000)	(0)	(8,800,000)	
一般	2,500,000	0	2,500,000	
大学	1,650,000	0	1,650,000	
高校生	4,400,000	0	4,400,000	
中学生	200,000	0	200,000	
小学生	50,000	0	50,000	
④事業収入	[6,310,000]	[0]	[6,310,000]	
認定料収入	(5,510,000)	(0)	(5,510,000)	
器具認定料収入	1,500,000	0	1,500,000	
審判認定料収入	710,000	0	710,000	
審判更新認定料収入	3,300,000	0	3,300,000	
競技規則集販売料収入	(800,000)	(0)	(800,000)	
個人負担金収入	(0)	(0)	(0)	
国際大会審判員	0	0	0	
80周年記念式典	0	0	0	
⑤補助金等収入	[6,188,000]	[0]	[6,188,000]	
助成金収入	(500,000)	(0)	(500,000)	
ミズノスポーツ振興財団助成金	500,000	0	500,000	
委託金収入	(5,688,000)	(0)	(5,688,000)	
国体実行委員会委託金	1,090,000	0	1,090,000	
国際情報戦略強化事業	4,598,000	0	4,598,000	
⑥負担金収入	[5,280,000]	[0]	[5,280,000]	
出版物負担金	480,000	0	480,000	
審判講習会負担金	600,000	0	600,000	
審判受験料	200,000	0	200,000	
80年史負担金	4,000,000	0	4,000,000	
⑦寄附金収入	[8,000,000]	[12,000,000]	[20,000,000]	
免税募金	8,000,000	12,000,000	20,000,000	
80年史	0	0	0	
マスターズワールドカップ	0	0	0	
⑧協賛金収入	[50,500,000]	[9,500,000]	[60,000,000]	
協賛金	50,000,000	9,500,000	59,500,000	
その他の協賛金	500,000	0	500,000	
⑨協力金収入	[600,000]	[0]	[600,000]	
シンボルアスリート協力金	600,000	0	600,000	
⑩雑収入	[251,000]	[0]	[251,000]	
受取利息	1,000	0	1,000	
雑収入	250,000	0	250,000	
⑩繰入金収入	[200,000]	[0]	[200,000]	
キャンペーン会計からの繰入金	200,000	0	200,000	
事業活動収入計	100,071,000	21,500,000	121,571,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	[24,710,000]	[0]	[24,710,000]	

科 目	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額	備 考
旅費交通費支出	(4,534,000)	(0)	(4,534,000)	
委員会旅費	1,400,000	0	1,400,000	
審判講習会講師旅費	144,000	0	144,000	
国際大会審判等旅費	1,587,000	0	1,587,000	
国際会議・情報収集旅費	1,403,000	0	1,403,000	
通信運搬費支出	(16,000)	(0)	(16,000)	
通信運搬費支出	16,000	0	16,000	
消耗品費支出	(689,000)	(0)	(689,000)	
各種バッジ支出	303,000	0	303,000	
消耗品費支出	386,000	0	386,000	
印刷製本費支出	(334,000)	(0)	(334,000)	
各種大会賞状等印刷費支出	195,000	0	195,000	
感謝状作成費支出	39,000	0	39,000	
その他	100,000	0	100,000	
交際費支出	(745,000)	(0)	(745,000)	
国際・アジア連盟関係	745,000	0	745,000	
手数料支出	(12,000)	(0)	(12,000)	
振込手数料	12,000	0	12,000	
会議費支出	(50,000)	(0)	(50,000)	
会議賄い支出	50,000	0	50,000	
供損料支出	(60,000)	(0)	(60,000)	
会議室借損料	60,000	0	60,000	
負担金支出	(674,000)	(0)	(674,000)	
IWF・AWF加盟負担金	120,000	0	120,000	
日本体育協会加盟負担金	400,000	0	400,000	
日本オリンピック委員会加盟負担金	100,000	0	100,000	
JADA加盟負担金	50,000	0	50,000	
競技団体連合会負担金	4,000	0	4,000	
助成金支出	(2,900,000)	(0)	(2,900,000)	
全国高校女子選手権大会助成金	350,000	0	350,000	
全国高校選手権大会助成金	200,000	0	200,000	
全日本マスターズ選手権大会助成金	250,000	0	250,000	
全国中学生選手権大会助成金	300,000	0	300,000	
全日本社会人選手権大会助成金	500,000	0	500,000	
全国高校選抜選手権大会助成金	300,000	0	300,000	
全日本学生連盟主管大会助成金	1,000,000	0	1,000,000	
大会派遣費支出	(1,090,000)	(0)	(1,090,000)	
国民体育大会派遣	1,090,000	0	1,090,000	
顕彰費支出	(500,000)	(0)	(500,000)	
役員・選手顕彰	500,000	0	500,000	
調査研究費支出	(500,000)	(0)	(500,000)	
スポーツ医科学調査研究費	500,000	0	500,000	
大会開催費支出	(3,828,000)	(0)	(3,828,000)	
全日本ジュニア選手権大会	1,700,000	0	1,700,000	
日韓中大会	1,500,000	0	1,500,000	
全日本選手権大会	0	0	0	
国体女子種別	628,000	0	628,000	
80周年記念事業	(4,180,000)	(0)	(4,180,000)	
80周年記念事業	4,180,000	0	4,180,000	
業務委託費	(4,598,000)	(0)	(4,598,000)	
国際情報戦略強化事業	4,598,000	0	4,598,000	
②管理費支出	[25,255,000]	[0]	[25,255,000]	
給料手当支出	(15,220,000)	(0)	(15,220,000)	
事務職員給料	15,220,000	0	15,220,000	

科 目	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額	備 考
退職給付支出	(0)	(0)	(0)	
福利厚生費支出	(125,000)	(0)	(125,000)	
福利厚生費支出	125,000	0	125,000	
会議費支出	(55,000)	(0)	(55,000)	
総会・理事会等会議賄	55,000	0	55,000	
旅費交通費支出	(967,000)	(0)	(967,000)	
役員・事務職員交通費	967,000	0	967,000	
通信運搬費支出	(960,000)	(0)	(960,000)	
電話・FAX費	180,000	0	180,000	
郵券代・メール便等	780,000	0	780,000	
消耗品費支出	(260,000)	(0)	(260,000)	
事務用品費	210,000	0	210,000	
消耗品費	50,000	0	50,000	
印刷製本費支出	(330,000)	(0)	(330,000)	
手帳・各種シール	180,000	0	180,000	
その他	150,000	0	150,000	
賃借料支出	(3,362,000)	(0)	(3,362,000)	
事務室賃借料	1,896,000	0	1,896,000	
会議室使用料	210,000	0	210,000	
コピー機等賃借料	282,000	0	282,000	
コピー機使用料	174,000	0	174,000	
サーバー管理料	55,000	0	55,000	
N T T 器具リース料	22,000	0	22,000	
パソコン賃借料	15,000	0	15,000	
クラウドサービス料	26,000	0	26,000	
セキュリティーシステム	150,000	0	150,000	
サーバーラック	13,000	0	13,000	
登録管理システム賃借料	519,000	0	519,000	
保険料支出	(1,459,000)	(0)	(1,459,000)	
社会保険料	1,459,000	0	1,459,000	
租税公課費支出	(90,000)	(0)	(90,000)	
租税公課費	90,000	0	90,000	
手数料支出	(1,821,000)	(0)	(1,821,000)	
公認会計士報酬手数料	389,000	0	389,000	
税理士・司法書士報酬手数料	410,000	0	410,000	
コンサルティング報酬手数料	551,000	0	551,000	
振込手数料	60,000	0	60,000	
インターネット手数料等	54,000	0	54,000	
ホームページ手数料	240,000	0	240,000	
E B 手数料	42,000	0	42,000	
その他手数料	75,000	0	75,000	
支払利息	(366,000)	(0)	(366,000)	
支払利息	366,000	0	366,000	
雑支出	(240,000)	(0)	(240,000)	
慶弔費・受信料等	100,000	0	100,000	
諸会費	40,000	0	40,000	
その他	100,000	0	100,000	
④繰入金支出	[48,769,000]	[38,684,000]	[87,453,000]	
J O C 補助事業会計	8,866,000	0	8,866,000	
スポーツ振興くじ補助事業会計	38,645,000	38,684,000	77,329,000	
スポーツ振興基金補助事業会計	1,258,000	0	1,258,000	
事業活動支出計	98,734,000	38,684,000	137,418,000	
事業活動収支差額	1,337,000	△ 17,184,000	△ 15,847,000	

科 目	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額	備 考
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
選手強化特定資産取崩収入	1,252,000	Δ 1,252,000	0	
投資活動収入計	1,252,000	Δ 1,252,000	0	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
商標権取得支出	0	0	0	
ソフトウェア購入支出	0	0	0	
退職給与引当金支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	1,252,000	Δ 1,252,000	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	300,000	0	300,000	
当期収支差額	2,289,000	Δ 18,436,000	Δ 16,147,000	
前期繰越収支差額	Δ 1,105,483	0	Δ 1,105,483	
次期繰越収支差額	1,183,517	Δ 18,436,000	Δ 17,252,483	

臨時社員総会では、財務活動収支の部に短期借入金を計上していたが、貸借対照表で計上することとし収支計算書には計上しないこととした。（当初予算額からも削除した）

借入金限度額を 90,000,000円とする。

平成29年度日本オリンピック委員会補助会計 第1次補正予算書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①事業収入	[0]	[0]	[0]	
個人負担金収入	(0)	(0)	(0)	
②補助金等収入	[122,317,000]	[0]	[122,317,000]	
日本オリンピック委員会助成金収入	(121,317,000)	(0)	(121,317,000)	
NF強化事業				
国内合宿	44,114,000	0	44,114,000	
海外合宿				
アメリカ合宿(大学生)	2,787,000	0	2,787,000	
グアム合宿(女子)	2,333,000	0	2,333,000	
ドイツ合宿(男子)	3,978,000	0	3,978,000	
チーム派遣				
アジア選手権大会派遣	5,715,000	0	5,715,000	
アジアインドア	3,391,000	0	3,391,000	
世界選手権大会派遣(男子)	5,930,000	0	5,930,000	
世界選手権大会派遣(女子)	5,930,000	0	5,930,000	
チーム招待				
日韓中大会招待	4,592,000	0	4,592,000	
合同合宿				
ドイツチーム	1,349,000	0	1,349,000	
ターゲットエイジ育成強化事業				
国内合宿	12,530,000	0	12,530,000	
チーム派遣				
世界ユース選手権大会派遣	7,117,000	0	7,117,000	
世界ジュニア選手権大会派遣	6,259,000	0	6,259,000	
アジアユースジュニア選手権派遣	5,253,000	0	5,253,000	
海外合宿				
中国合宿(女子)	3,383,000	0	3,383,000	
日韓競技力向上スポーツ交流事業				
日韓競技力向上スポーツ交流事業	5,323,000	0	5,323,000	
国際審判員等養成				
国際審判員派遣	1,333,000	0	1,333,000	
ミズノスポーツ交流財団助成金収入	(1,000,000)	(0)	(1,000,000)	
③雑収入	[1,000]	[0]	[1,000]	
受取利息収入	1,000	0	1,000	
④他会計からの繰入金収入	[8,866,000]	[0]	[8,866,000]	
一般会計からの繰入金収入	8,866,000	0	8,866,000	
事業活動収入計	131,184,000	0	131,184,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	[131,184,000]	[0]	[131,184,000]	
NF強化事業				
国内合宿	49,034,000	0	49,034,000	
海外合宿				
アメリカ合宿(大学生)	3,097,000	0	3,097,000	
グアム合宿(女子)	2,593,000	0	2,593,000	
ドイツ合宿(男子)	4,421,000	0	4,421,000	
チーム派遣				
アジア選手権大会派遣	6,350,000	0	6,350,000	
アジアインドア	3,771,000	0	3,771,000	
世界選手権大会派遣(男子)	6,589,000	0	6,589,000	
世界選手権大会派遣(女子)	6,589,000	0	6,589,000	
チーム招待				
日韓中大会招待	5,112,000	0	5,112,000	
合同合宿				
ドイツチーム	1,499,000	0	1,499,000	

科	目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	備考
	ターゲットエイジ育成強化事業				
	国内合宿	12,530,000	0	12,530,000	
	チーム派遣				
	世界ユース選手権大会派遣	7,117,000	0	7,117,000	
	世界ジュニア選手権大会派遣	6,523,000	0	6,523,000	
	アジアユースジュニア選手権派遣	5,253,000	0	5,253,000	
	海外合宿				
	中国合宿（女子）	3,383,000	0	3,383,000	
	日韓競技力向上スポーツ交流事業				
	日韓競技力向上スポーツ交流事業	5,323,000	0	5,323,000	
	国際審判員等養成				
	国際審判員派遣	2,000,000	0	2,000,000	
	事業活動支出計	131,184,000	0	131,184,000	
	事業活動収支差額	0	0	0	
II.	投資活動収支の部				
	1. 投資活動収入				
	投資活動収入計	0	0	0	
	2. 投資活動支出				
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額	0	0	0	
III.	財務活動収支の部				
	1. 財務活動収入				
	財務活動収入計	0	0	0	
	2. 財務活動支出				
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額	0	0	0	
	当期収支差額	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	次期繰越収支差額	0	0	0	

平成29年度スポーツ振興基金助成事業会計 第1次補正予算書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

科	目	補正前予算額	補正額	補正前予算額	備考
I.	事業活動収支の部				
1.	事業活動収入				
①	事業収入	[700,000]	[0]	[700,000]	
	負担金収入	(700,000)	(0)	(700,000)	
	全日本選手権大会参加者	700,000	0	700,000	
②	補助金等収入	[2,983,000]	[0]	[2,983,000]	
	スポーツ振興基金助成金収入	(2,983,000)	(0)	(2,983,000)	
	全日本選手権大会開催	2,983,000	0	2,983,000	
	ミズノスポーツ振興財団	(0)	(0)	(0)	
	アジユース・ジュニア選手権大会開催	0	0	0	
③	雑収入	[550,000]	[0]	[550,000]	
	広告協賛金収入	500,000	0	500,000	
	プログラム販売収入	50,000	0	50,000	
④	他会計からの繰入金収入	[1,258,000]	[0]	[1,258,000]	
	一般会計からの繰入金収入	1,258,000]	0]	1,258,000]	
	事業活動収入計	5,491,000	0	5,491,000	
2.	事業活動支出				
①	事業費支出	[5,491,000]	[0]	[5,491,000]	
	競技会開催費	(5,491,000)	(0)	(5,491,000)	
	全日本選手権大会開催	5,491,000	0	5,491,000	
	事業活動支出計	5,491,000	0	5,491,000	
	事業活動収支差額	0	0	0	
II.	投資活動収支の部				
1.	投資活動収入				
	投資活動収入計	0	0	0	
2.	投資活動支出				
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額	0	0	0	
III.	財務活動収支の部				
1.	財務活動収入				
	財務活動収入計	0	0	0	
2.	財務活動支出				
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額	0	0	0	
	当期収支差額	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	次期繰越収支差額	0	0	0	

平成29年度スポーツ振興くじ助成事業会計 第1次補正予算書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	備考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①事業収入	[98,520,000]	[Δ12,174,000]	[86,346,000]	
個人負担金収入	(98,520,000)	(Δ12,174,000)	(86,346,000)	
大学生研修合宿	300,000	0	300,000	
ジュニアエリート研修合宿	340,000	0	340,000	
ジュニアユース研修合宿	600,000	0	600,000	
世界ジュニア選手権大会入場料	4,000,000	Δ 3,000,000	1,000,000	
世界ジュニア選手権大会参加者 参加料	8,800,000	2,200,000	11,000,000	
世界ジュニア選手権大会参加者 宿	84,480,000	Δ 11,374,000	73,106,000	
②補助金等収入	[77,437,000]	[1,000,000]	[78,437,000]	
スポーツ振興くじ助成金収入	(77,437,000)	(1,000,000)	(78,437,000)	
将来性を有する選手の発掘及び育成	9,826,000	0	9,826,000	
アンチドーピング活動	23,221,000	0	23,221,000	
スポーツ情報提供	1,178,000	0	1,178,000	
ドーピング防止啓発活動推進	514,000	0	514,000	
世界ジュニア選手権大会開催	32,698,000	0	32,698,000	
東京都補助金収入	(10,000,000)	0	(10,000,000)	
世界ジュニア選手権大会	10,000,000	0	10,000,000	
ミズノスポーツ振興財団助成金収入	0	1,000,000	(1,000,000)	
ミズノスポーツ振興財団	0	1,000,000	1,000,000	
③雑収入	[15,151,000]	[0]	[15,151,000]	
受取利息収入	1,000	0	1,000	
協賛金収入	15,150,000	0	15,150,000	
④他会計からの繰入金収入	[68,645,000]	[38,684,000]	[107,329,000]	
キャンペーン会計からの繰入金収入	30,000,000	0	30,000,000	
一般会計からの繰入金収入	38,645,000	38,684,000	77,329,000	
ドーピング検査	2,580,000			
研修会	58,000			
情報収集	145,000			
タレント発掘	1,350,000			
世界ジュニア選手権大会	73,196,000			
事業活動収入計	259,753,000	[27,510,000]	287,263,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	[259,753,000]	[24,192,000]	[287,263,000]	
将来性を有する選手の発掘及び育成	(12,416,000)	(0)	(12,416,000)	
印刷製本費	32,000	0	32,000	
大学生研修合宿	1,436,000	0	1,436,000	
ジュニアエリート研修合宿	2,748,000	0	2,748,000	
ジュニアユース研修合宿	5,120,000	0	5,120,000	
中学生・高校1年生研修合宿	3,080,000	0	3,080,000	
アンチドーピング活動	(25,802,000)	(0)	(25,802,000)	
ドーピング検査	25,802,000	0	25,802,000	
スポーツ情報提供	(1,473,000)	(0)	(1,473,000)	
情報誌の発刊	1,473,000	0	1,473,000	
ドーピング防止啓発活動推進	(572,000)	(0)	(572,000)	
研修会及び講習会開催	572,000	0	572,000	
国際大会開催	(219,490,000)	(27,510,000)	(247,000,000)	
世界ジュニア選手権大会	219,490,000	27,510,000	247,000,000	
事業活動支出計	259,753,000	[27,510,000]	287,263,000	
事業活動収支差額	0	0	0	

科	目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	備考
II.	投資活動収支の部				
1.	投資活動収入				
	投資活動収入計	0	0	0	
2.	投資活動支出				
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額	0	0	0	
III.	財務活動収支の部				
1.	財務活動収入				
	財務活動収入計	0	0	0	
2.	財務活動支出				
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額	0	0	0	
	当期収支差額	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	次期繰越収支差額	0	0	0	

平成29年度指導者育成事業会計 第1次補正予算書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	補正前予算額	補正額	補正後予算額	備考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①事業収入	[250,000]	[0]	[250,000]	
個人負担金収入	(250,000)	(0)	(250,000)	
全国指導者研修会	250,000	0	250,000	
②補助金等収入	[1,965,000]	[0]	[1,965,000]	
日本体育協会交付金収入	(665,000)	(0)	(665,000)	
公認スポーツ指導者登録料交付金	600,000	0	600,000	
スポーツ指導者育成事業交付金	45,000	0	45,000	
講習会還元金	20,000	0	20,000	
日本体育協会講師派遣委託金収入	(1,300,000)	(0)	(1,300,000)	
指導者講師競技別全国研修会	270,000	0	270,000	
公認指導員講習会専門教科	530,000	0	530,000	
公認コーチ講習会専門教科	500,000	0	500,000	
③雑収入	[1,000]	[0]	[1,000]	
受取利息収入	1,000	0	1,000	
事業活動収入計	2,216,000	0	2,216,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	[1,798,000]	[0]	[1,798,000]	
全国指導者研修会開催費	(250,000)	(0)	(250,000)	
競技者育成プログラム研修会開催費	(246,000)	(0)	(246,000)	
指導者講師競技別全国研修会講師派遣	(270,000)	(0)	(270,000)	
公認指導員講習会専門教科講師派遣	(530,000)	(0)	(530,000)	
公認コーチ講習会専門教科講師派遣	(500,000)	(0)	(500,000)	
振込手数料支出	(2,000)	(0)	(2,000)	
②繰入金支出	[0]	[0]	[0]	
スポーツ振興基金会計への繰入金支出	(0)	(0)	(0)	
事業活動支出計	1,798,000]	0]	1,798,000]	
事業活動収支差額	418,000	0	418,000	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
固定資産取得支出	[0]	[0]	[0]	
ソフトウェア取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	418,000	0	418,000	
前期繰越収支差額	953,423	497,130	1,450,553	
次期繰越収支差額	1,371,423	497,130	1,868,553	

平成29年度 選手強化キャンペーン会計 第1次補正予算書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①補助金等収入	[43,200,000]	[0]	[43,200,000]	
日本オリンピック委員会交付金等収入	(43,200,000)	(0)	(43,200,000)	
選手強化交付金収入	43,000,000	0	43,000,000	
ジュニアオリンピック大会交付金収入	200,000	0	200,000	
②雑収入	(1,000)	(0)	(1,000)	
受取利息収入	1,000	0	1,000	
事業活動収入計	43,201,000	0	43,201,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	[3,313,000]	[0]	[3,313,000]	
コーチ等設置支出	(600,000)	(0)	(600,000)	
コーチアカデミー受講料	600,000	0	600,000	
スポーツ顕彰等事業費支出	(580,000)	(0)	(580,000)	
表彰式式典費等	580,000	0	580,000	
強化事業諸費支出	(1,633,000)	(0)	(1,633,000)	
チーム派遣諸費	690,000	0	690,000	
強化合宿諸費	473,000	0	473,000	
大会視察諸費	470,000	0	470,000	
ジュニア選手の発掘支援費	(500,000)	(0)	(500,000)	
2024年対策・発掘育成事業支援	500,000	0	500,000	
②管理費支出	[645,000]	[0]	[645,000]	
通信運搬費支出	(96,000)	(0)	(96,000)	
電話・FAX	96,000	0	96,000	
消耗品費支出	(60,000)	(0)	(60,000)	
消耗品費	60,000	0	60,000	
手数料支出	(10,000)	(0)	(10,000)	
振込手数料	10,000	0	10,000	
賃借料支出	(479,000)	(0)	(479,000)	
・専用施設賃借料	317,000	0	317,000	
パソコン賃借料	162,000	0	162,000	
③他会計への繰入金支出	[30,200,000]	[0]	[30,200,000]	
一般会計への繰入金支出	200,000	0	200,000	
スポーツ振興くじ会計への繰入金支出	30,000,000	0	30,000,000	
事業活動支出計	34,158,000	0	34,158,000	
事業活動収支差額	9,043,000	0	9,043,000	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
選手強化特定資産取崩収入	20,000,000	△20,000,000	0	
投資活動収入計	20,000,000	△20,000,000	0	
2. 投資活動支出				
選手強化特定資産積立支出	20,000,000	△20,000,000	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
長期前払費用支出	0	0	0	
投資活動支出計	20,000,000	△20,000,000	0	
投資活動収支差額	0	0	0	

科 目	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額	備 考
Ⅲ. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入 財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出 財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	9,043,000	0	9,043,000	
前期繰越収支差額	△ 1,718,898	12,408,415	10,689,447	
次期繰越収支差額	7,324,102	12,408,415	19,732,517	

平成29・30年度役員を選任について

任期：平成29年6月25日から平成31年6月開催の定時社員総会終了まで

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会平成28年度臨時社員総会議事録抜粋
日時：平成29年3月18日（土） 15時00分～16時00分

【第3号議案】平成29・30年度役員を選任方法について

事前に臨時社員総会の資料及び提案説明文を送付していることから、一括審議することの提案が専務理事よりなされ了承された。

「役員選任方針」について、次の説明がなされた。

- (1) 定款第12条に基づき、理事23名、監事3名の上限を選任する。
- (2) 組織の透明性と組織統治の高度化を図るため、外部理事を導入する。
- (3) 全国組織である全国高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部及び全日本学生ウエイトリフティング連盟から各1名の理事を選任する。
- (4) 男女共同参画時代に鑑み、女性理事を必ず選任する。
- (5) 協会運営の事務量が增大していることから、その役割が担える理事が選任できるようにする。
- (6) 公益法人への移行により、監事は原則として弁護士、税理士、公認会計士等の有資格者か経理の経験のある者である必要があることから、その条件を満たす監事を選任する。

「理事の選任方法」について、次の説明がなされた。

- (1) 次のブロック並びに組織から、それぞれの割り振られた人数の代表を理事候補者として推薦してもらう。「新・役員年齢制限に関する規則適用」
北海道：1名、東北：1名、関東：5名、北信越：1名、東海：1名、近畿：1名、
中国：1名、四国：1名、九州：1名、
全国高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部：1名、
全日本学生ウエイトリフティング連盟：1名（計15名）
- (2) 上記以外の8名の理事については、学識経験理事・監事選考委員会を組織し、候補者を推薦してもらう。「新・役員年齢制限に関する規則適用」
学識経験理事は、女性理事を最低1名、外部理事を最低2名を含むものとする。

「監事の選任方法」

- (1) 上記「役員選任方針」に基づき、学識経験理事・監事選考委員会により3名の監事候補者として推薦してもらう。「新・役員年齢制限に関する規則適用」

「学識経験理事・監事選考委員会」

- (1) 会の構成：正会員3名、理事5名以内をもって組織する。
- (2) 正会員3名の選任方法：
東地区：北海道ブロック、東北ブロック、関東ブロックより1名、
中地区：北信越ブロック、東海ブロック、近畿ブロックより1名、
西地区：中国ブロック、四国ブロック、九州ブロックより1名を選任する。
※ 各地区の代表1名は、3ブロック代表の協議により決定する。
- (3) 理事5名以内の選任：
会長、副会長、専務理事とする。

「役員年齢制限に関する規則」について、平成28年12月10日一部変更の確認及び次の説明がなされた。

第1条 この規則は、公益社団法人日本ウエイトリフティング協会定款第12条の役員年齢について定める。

第2条 理事及び監事は、就任時において、その年齢が70歳未満でなければならない。

2 任期期間中において、満70歳を迎えた者は、その任期期間は役員として在任するものとする。

3 前項までの規定にかかわらず、次の条件をすべて満たしたときは、前項までの70歳を75歳とすることができる。

- (1) 余人をもって代えがたい知識、経験、技術、技能、資格等の能力を有している者
- (2) 健康であり、継続的に職務執行可能である者

4 前項は、平成33年定時社員総会の終結をもって、その効力を失う。

第3条 この規則は、理事会の議決により変更することができる。

今後の手続きについて、次の説明がなされた。

- (1) 本日決定事項及び次の事項を各都道府県事務局及び正会員に連絡する
 - ① 平成29年4月25日までの依頼事項
 - ・ 「理事の選任方法」(1)のブロック並びに組織から、それぞれ割り振られた人数の理事候補者を本協会に報告する。
 - ・ 「学識経験理事・監事選考委員会」の内、正会員3名を選任し本協会に報告する。
東地区：北海道ブロック、東北ブロック、関東ブロックより1名の正会員。
中地区：北信越ブロック、東海ブロック、近畿ブロックより1名の正会員。
西地区：中国ブロック、四国ブロック、九州ブロックより1名の正会員。
※ 各地区の代表1名は、3ブロック代表の協議により決定する。
 - ② 平成29年5月27日に「学識経験理事・監事選考委員会」を開催し、次の候補者を選任し、本協会に報告する。
学識経験理事候補者8名、監事候補者3名を選任する。
 - ③ 平成29年6月3日開催の第1回理事会にて、理事・監事候補者の確認をする。
(定時社員総会に書面表決権を履行できるようにするため)
 - ④ 平成29年6月25日開催の定時社員総会にて、理事・監事の選任をする。

1. ブロック及び全日本学生連盟・全国高体連専門部より推薦のあった理事候補者

北海道	道北	加納	修	北海道協会	副会長
北東	道東	齋藤	隆生	山形県協会	会長
関東	道東	舟喜	信義	群馬県協会	副理事長
関東	道東	三宅	行子	埼玉県協会	副会長
関東	道東	加藤	智子	埼玉県協会	理事長
関東	道東	古川	令治	東京都協会	副会長
北信	道越	小宮	山哲	山梨県協会	副理事長
北東	道海	菊小	田三	石川県協会	理事長
近畿	道畿	小島	田和	岐阜県協会	理事長
中国	道国	中嶋	政幸	兵庫県協会	理事長
四国	道国	真鍋	和昌	鳥取県協会	会長
九州	道州	守岡	純一	愛媛県協会	副理事長
学生連盟		岡田	延明	福岡県協会	副会長
全高体連		青木		全日本学生連盟	理事長
				全国高体連	事務局長

2. 学識経験理事・監事選考委員会委員での選考

学識経験理事	菊地 俊美	70歳	現	福島県協会	会長	日本大学非常勤講師
学識経験理事	高野 剛	69歳	現	山梨県協会	会長	元山梨県議会議員
学識経験理事	知念 令子	52歳	現	大阪府	理事	AWF理事、IWF技術委員
学識経験理事	中嶋 耕平	50歳	現	外部	理事	JISS (医師)
学識経験理事	上治 丈太郎	69歳	新	外部	理事	元ミズノ(株)副社長
学識経験理事	平良 朝順	57歳	新	学生連盟	副理事長	2020東京五輪・パラ組織委員会 参与
学識経験理事	武井 多加志	58歳	新	山梨県	理事長	会社経営
学識経験理事	難波 謙二	55歳	新	日本大学	監督	山梨県立日川高等学校長 日本大学教授
監事	池永 知樹	55歳	現	弁護士		埼玉東部法律事務所
監事	花見 修	65歳	現	税理士		税理士事務所所長
監事	米田 迪	69歳	現	神奈川	県理事長	元公立学校事務長

名誉役員の選任について

「名誉会員に関する規程」

(総則)

第1条 この規程は、公益社団法人日本ウエイトリフティング協会（以下「本会」という。）

定款第5条第1項第3号の名誉会員について定める。

(名誉会員の種別)

第2条 名誉会員は、次のとおりとする。

(1) 名誉会長

(2) 顧問

(3) 参与

(名誉会長・顧問・参与)

第3条 名誉会長は、本会に特に功績のあった者で、理事会において推薦し、総会の議を経て会長が委嘱する。

2 顧問は、会長又は副会長であった者及び本会競技の功労者のうちから、理事会において推薦し、総会の議を経て会長が委嘱する。

3 参与は、理事又は監事であった者のうちから、理事会において推薦し、総会の議を経て会長が委嘱する。

(名誉会員の任務)

第4条 名誉会長は、総会に出席して意見を述べることができる。

2 顧問は、重要な事項について、会長の諮問に応じて意見を述べることができる。

3 参与は、会長が必要と認める事項について、その諮問に応じて意見を述べることができる。

(任期)

第5条 名誉会長・顧問・参与の任期は、本会役員の任期に準じる。

(改廃)

第6条 この規程の改廃は、理事会の議決を要する。

(細則)

第7条 この規程の施行についての細則は、理事会の議を経て別に定める。

附 則

1 この規程は、平成17年6月18日から施行する。

2 この規程は、一般社団法人日本ウエイトリフティング協会の設立の登記の日（平成24年4月1日）から施行する。

3 この規程は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第4条に規定する公益認定を受けた日から施行する。

【現名誉役員】

名誉会長 : 飛田 秀一

顧 問 : 林 克也 清藤 六郎 小平 紀生 櫻井 勝利
中川 豊美 三宅 義信

参 与 : 岡本 実 古庄 紀治 松尾 謙資

